

茨城西南の消防

令和7年版



坂東消防署新庁舎

茨城西南広域消防本部
(令和8年度発刊)

は じ め に

この年報は、茨城西南広域圏内における令和7年中の消防業務内容を取りまとめ収録したものであります。

なお、資料は令和7年12月31日現在のものですが、これによらないものは、それぞれ記載された調査年月日といたしました。

皆様方にご高覧を賜り、当広域消防の現状をご理解いただきまして、ますます複雑多様化する消防行政の運営に、ご支援ご協力をいただければ幸いです。



茨城西南広域消防本部

目 次

総 務

広域のあらまし	1
組合の仕組み	2
広域議会の組織	3
管内の情勢	4
管内人口の推移	4
令和8年度消防予算	5
常備消防費負担金	5
消防相互応援協定締結状況	6
市町村消防（常備）の沿革	7
広域消防の沿革	8
消防庁舎の概要・配置図	26
消防本部・署の仕組み	27
職員の配置状況	28
職員の年齢構成	29
職員の勤続年数	30
本部・署・事務分掌	31

予防・警防・施設機械

市町別防火対象物	35
消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況	36
建築同意事務処理状況	37
市町別・中・高層建築物状況	37
危険物施設数累年比較	38
危険物事務処理状況	38
危険物施設の現況	39
危険物施設と数量	39
広報・公聴活動実施状況	40
甲種防火管理者資格取得講習会状況	40

甲種防火管理者再講習会状況	40
特殊器具の状況	41
消防車両概要	42
緊急消防援助隊登録状況	43
消防車両配置状況	44
消防車両経過年数状況	45
消防水利の設置状況	45
災害から命と暮らしを守る施設	46
火災報知専用電話（119）受信状況	47
ひとり暮らし老人等緊急通報システム端末台数及び緊急通報着信状況	48
消防通信施設概要	49
気象通知状況	50

火 災

市町別出火件数	51
令和7年中の火災概要	52
月別火災	53
市町別火災発生件数	54
天ぷら油火災に至った経過	55
四季別火災発生状況	55
市町別火災原因	56
建物火災用途・原因別状況	57
過去5年間の市町別火災発生件数	58
過去10年間の火災発生推移	59
市町別損害状況	60
過去5年間の主な火災原因	61
令和7年中の主な災害	61
現場到着所要時間	62

救急・救助

令和7年中の救急状況	63
------------------	----

月別救急件数	64
市町別救急出場件数比較	65
市町別救急搬送人員比較	66
署別救急出場件数比較	67
署別救急搬送人員比較	68
時間別救急出場件数	69
曜日別救急出場件数	70
男女別搬送人員	70
程度別搬送人員	71
年齢区分別搬送人員	71
現場到着所要時間状況	72
不搬送理由別件数状況	72
過去5年間の救急活動比較	73
救助活動状況	74
救助活動の推移	74

消防団関係

市町消防団長名	75
消防団の現勢	76
消防団員勤続年数	77
消防団員年齢構成	77

民間防火組織

幼年消防クラブ結成状況	79
女性防火・防災クラブ結成状況	80

総

務



第49回全国消防職員意見発表茨城県大会

期 日：令和8年1月29日（木）

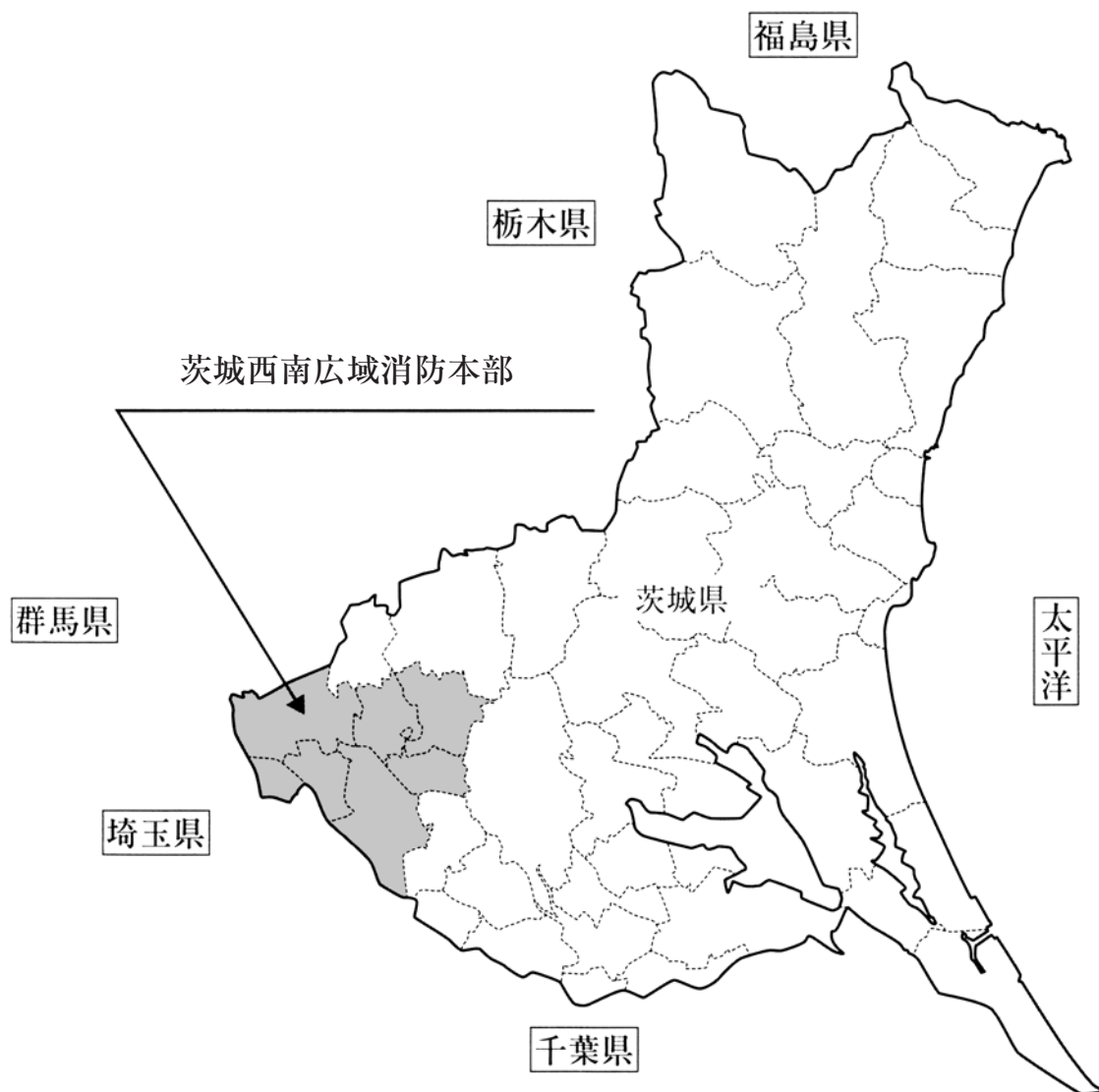
場 所：常陸太田市生涯学習センター

発表者：蓮沼 大和 消防士

広域のあらまし

この圏域は、茨城県の最西端、千葉・埼玉・群馬・栃木の県境に位置し、ほぼ関東平野の中央にあたります。約、東西31キロメートル、南北31キロメートルの逆三角形の地域で、総面積500.06平方キロメートルあります。

利根川・渡良瀬川・鬼怒川・小貝川に挟まれた水と緑ゆたかな大地、総面積の50％が耕地、残りの50％が商業地域・工業地域・住宅地域が混在している。



消防本部の位置

茨城県古河市中田1683番地9

東経 139° 42′ 38″

北緯 36° 08′ 49″

海拔 20m

面積 500.06km²

組合の仕組み

令和8年8月2日現在

組合の執行機関は、管理者1名、副管理者6名及び会計管理者からなり、管理者、副管理者には構成市町長がなっております。

また、組合議員の定数は19名で、構成市町議会の議員からなっております。

管理者



古河市長
針谷力

副管理者



下妻市長
菊池博



坂東市長
木村敏文



常総市長
神達岳志



八千代町長
野村勇

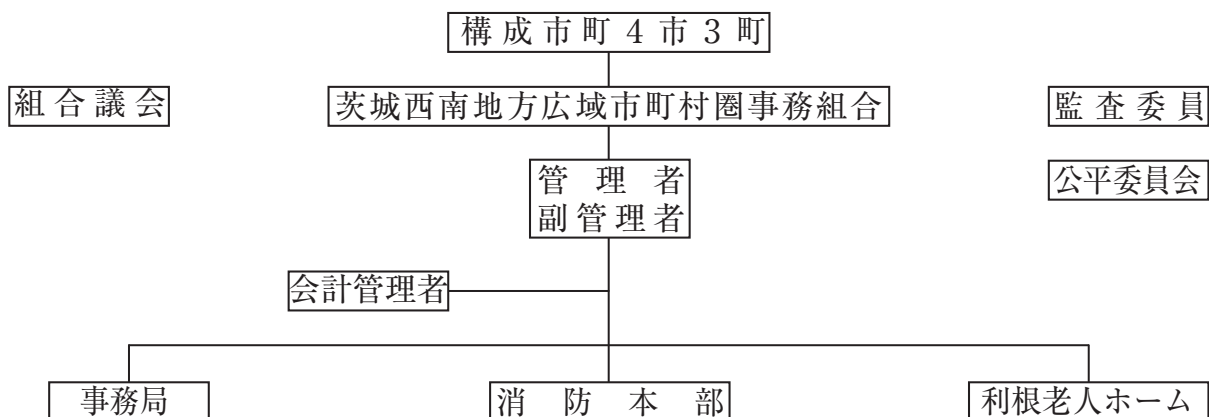


五霞町長
知久清志



境町長
橋本正裕

組織



広域議会の組織

令和8年8月2日現在

市 町 名	組 合 議 会 議 員			管理者・副管理者		役 職
	職 名	議席	氏 名	職 名	氏 名	氏 名
古 河 市	議 員	1	阿久津 佳 子	管 理 者	針 谷 力	監査委員 林 順 藏 園 部 増 治
	議 員	2	高 橋 秀 彰			
	議 員	3	小森谷 博 之			
	議 員	4	鈴 木 隆			
	議 員	5	園 部 増 治			
下 妻 市	議 員	6	浅 野 通 生	副管理者	菊 池 博	公平委員 小野寺 信 次 山 本 誠 木 村 和 之
	議 員	7	岡 田 正 美			
	議 員	8	塚 越 節			
坂 東 市	議 員	9	後 藤 治 男	副管理者	木 村 敏 文	会 計 管 理 者 浜 口 希世美
	議 員	10	眞喜志 修			
	議 員	11	林 順 藏			
常 総 市	副議長	12	草 間 典 夫	副管理者	神 達 岳 志	事 務 局 長 落 合 昇 平
	議 員	13	佐 藤 剛 史			
八千代町	議 員	14	大 里 岳 史	副管理者	野 村 勇	
	議 長	15	大久保 敏 夫			
五 霞 町	議 員	16	植 竹 美智雄	副管理者	知 久 清 志	
	議 員	17	樋 下 周一郎			
境 町	議 員	18	青 木 輝 明	副管理者	橋 本 正 裕	
	議 員	19	斉 藤 政 雄			

管内の情勢

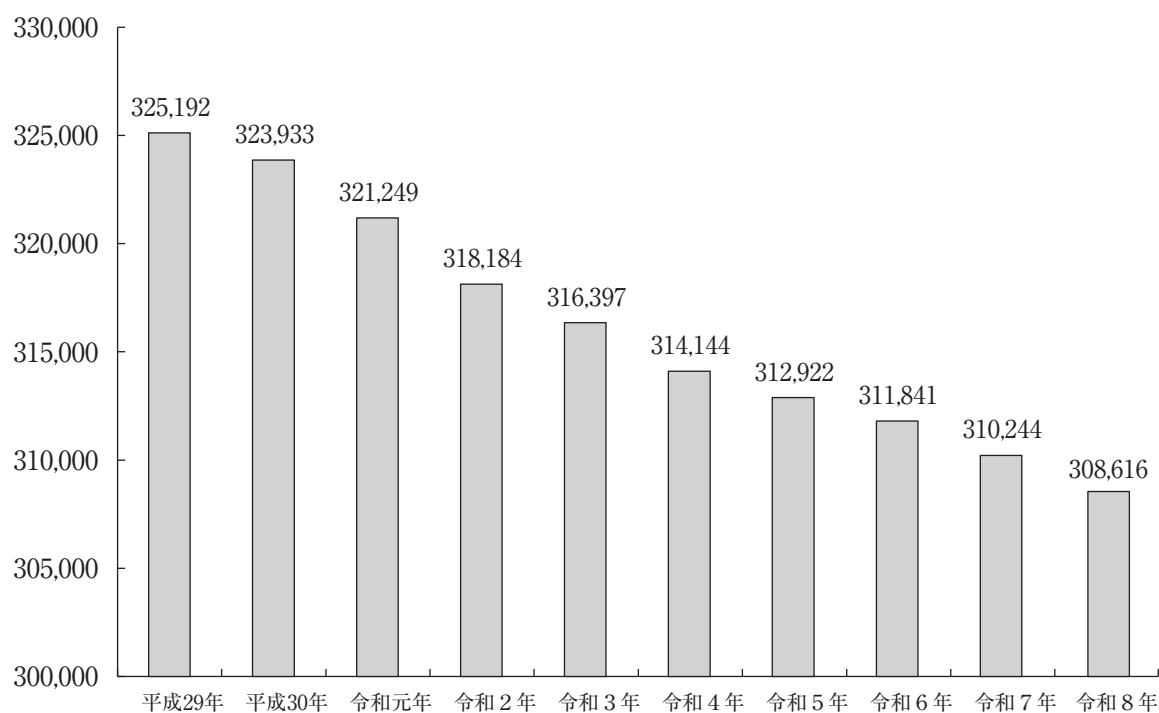
令和8年4月1日現在

区 分	面 積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数	人口密度 (1km ² 当たり)
		合 計	男	女		
合 計	500.06	308,616	158,376	150,240	140,932	617
古 河 市	123.58	138,872	70,482	68,390	66,861	1,124
下 妻 市	80.88	41,699	21,328	20,371	18,903	516
坂 東 市	123.03	51,534	26,887	24,647	22,374	419
常 総 市 (旧石下町)	43.88	23,194	11,908	11,286	10,048	529
八 千 代 町	58.99	20,817	11,043	9,774	8,596	353
五 霞 町	23.11	7,757	3,984	3,773	3,451	336
境 町	46.59	24,743	12,744	11,999	10,699	531

(住民基本台帳人口)

管内人口の推移

令和8年4月1日現在



令和8年度 消防予算

予 算 額	(千円)
消 防 費	4,555,992
公 債 費	253,930

【消 防 費】

《歳入》	
負担金	5,236,541
手数料	7,941
国庫・県補助金	4,038
財産運用収入	754
雑収入	7,537
組合債	473,600

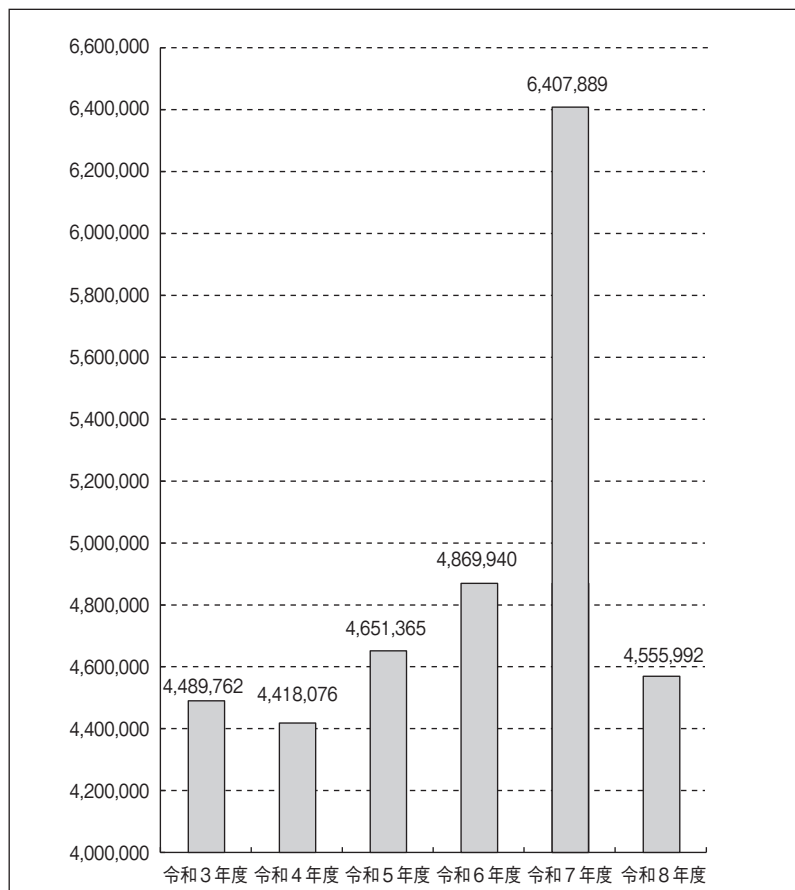
《歳出》	
一般管理費	4,555,992
消防管理費	495,404
施設整備費	176,244
緊急通報事業費	1,048
応急手当普及啓発事業費	2,224
古河消防署西出張所運営事業費	2,617
坂東消防署整備事業費	204,671

【公 債 費】

公 債 費	253,930
-------	---------

消防予算の推移（当初予算）

（単位 千円）



常備消防費負担金

（単位 千円）

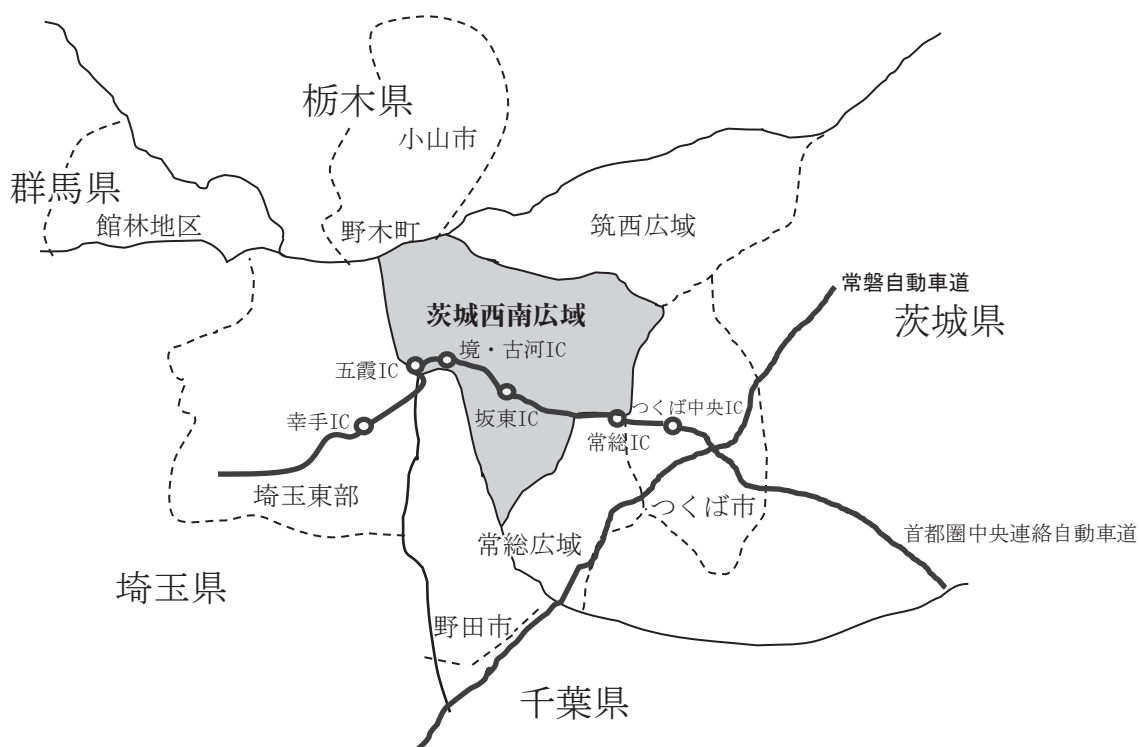
			消 防 費 負 担 金			緊急通報事業費負担金		
区 分 市町別	算 出 基 準		合 計	左 の 内 訳		計	左 の 内 訳	
	人 口	比 率		均等割	人口割		均等割	人口割
	(人)	(%)						
古 河 市	139,344	44.87	2,118,903	218,070	1,900,833	418	82	336
下 妻 市	42,521	13.69	725,331	145,380	579,951	157	55	102
坂 東 市	52,265	16.83	858,351	145,380	712,971	181	55	126
常 総 市 (旧石下町)	23,083	7.43	387,448	72,690	314,758	83	27	56
八千代町	21,026	6.77	359,488	72,690	286,798	78	27	51
五 霞 町	8,093	2.61	183,258	72,690	110,568	47	27	20
境 町	24,201	7.80	403,122	72,690	330,432	85	27	58
合 計	310,533	100.00	5,035,902	799,590	4,236,312	1,048	300	748

市町負担金算出方法は、均等割20％・人口割80％、ただし人口割の基準は国調人口令和2年度国調確定値になっております。

消防相互応援協定締結状況

締 結 年 月 日	締 結 先	内 容
昭和54年 6月 6日	筑西広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	つくば市	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	常総地方広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和60年 4月 1日	栃木県小山市	火災・救急・その他の災害
平成16年 4月 1日	千葉県野田市	火災・救急・その他の災害
平成24年 1月 1日	館林地区消防組合	火災・救急・その他の災害
平成25年 4月 1日	埼玉東部消防組合	火災・救急・その他の災害
平成27年 2月16日	埼玉東部消防組合	首都圏中央連絡自動車道幸手・五霞間 火災・救急・その他の災害
平成29年 2月26日	県内19団体、県外4団体	茨城県高速自動車道等 火災・救急・その他の災害
平成29年 3月 6日	茨城県下・市町村・事務組合 ※H7. 1. 1の協定は廃止	茨城県広域消防相互応援協定書 大規模災害等

関係応援区域の地図表示



市町村消防（常備）の沿革

昭和31年11月	岩井町役場総務課 常備消防部発足 職員 2 名 装備 水槽付消防ポンプ自動車 1 台
昭和40年 6月	古河市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 須藤英一郎市長 職員 消防司令 橋本長司署長以下28名 装備 水槽付消防ポンプ自動車 2 台
昭和41年 2月	古河市消防本部 救急業務開始
昭和42年 4月	下妻市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 加藤俊介市長 職員 消防司令 大塚正己署長以下21名
昭和42年 5月	古河市消防本部 消防長事務取扱 平野二郎市長
昭和43年11月	岩井町役場総務課 常備消防部 救急業務開始
昭和44年 4月	古河市消防本部 消防長 橋本長司 就任（署長兼任）
昭和45年 2月	下妻市消防本部 救急業務開始
昭和46年 4月	古河消防署東出張所竣工 職員13名 装備 水槽付消防ポンプ自動車 1 台 救急自動車 1 台 テレビタワー 地上高36.7m
昭和46年11月	岩井町消防本部（署）開庁式 消防長事務取扱 富山光男町長 職員 消防司令 花島浅男署長以下20名
昭和47年 4月	古河市消防署長 落合四郎 就任
昭和47年 7月	岩井市消防本部 新庁舎竣工式 職員 消防司令 花島浅男署長以下35名
昭和47年10月	古河市消防本部 消防長 落合四郎 就任（署長兼任）
昭和48年 4月	古河市消防署長 田宮栄 就任

広域消防の沿革

昭和49年

- 4月 1日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部発足（古河市・下妻市・岩井市・八千代町・千代川村・石下町・総和町・五霞村・三和町・猿島町・境町、3市6町2村構成）組織1本部（3課9係）3署1分署。
- 4月 1日 初代消防長：落合四郎、消防次長兼古河消防署長：田宮栄、消防次長兼下妻消防署長：大塚正己、消防次長兼岩井消防署長：花島浅男 就任。
- 4月 1日 職員条例定数246名となる。職員採用56名、総員189名となる。
- 7月 1日 職員採用48名、総員237名となる。
- 10月 1日 八千代分署・猿島分署・五霞分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。

昭和50年

- 1月 1日 職員採用4名、総員241名となる。
- 2月 1日 職員採用2名、総員242名となる。
- 2月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。
- 3月29日 下妻消防署・岩井消防署、化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数303名となる。職員採用61名、総員303名となる。
- 4月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車配置、仮庁舎で消防業務開始。
- 6月 2日 総和分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 3日 境分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月10日 三和分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月12日 石下分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 7月 1日 五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 12月 1日 職員採用2名、総員302名となる。

昭和51年

- 2月 1日 八千代分署・猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 3月11日 下妻消防署にB型救急指令装置配置。
- 4月 1日 職員条例定数327名となる。職員採用2名、総員301名となる。

- 4月 1日 特別救助隊編成、各署15名、総隊員数45名。
- 4月20日 千代川分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、職員13名。
- 4月26日 五霞分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員15名。
- 4月28日 西分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員13名。
- 5月 6日 猿島分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員15名。
- 5月 8日 八千代分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 10月 1日 職員採用6名、総員303名となる。

昭和52年

- 1月17日 岩井消防署、B型救急指令装置配置。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員314名となる。
- 7月 1日 職員採用3名、総員314名となる。
- 10月22日 総和分署、化学消防ポンプ自動車配置。職員23名となる。
- 12月 1日 第2代消防長：花島浅男 就任。

昭和53年

- 4月 1日 職員採用7名、総員320名となる。
- 4月 1日 千代川分署・西分署、それぞれ職員15名となる。
- 6月27日 下妻消防署北出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 8月 1日 救急医療情報システム運用開始。
- 11月 2日 岩井消防署東出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和54年

- 3月31日 職員採用4名、総員323名となる。
- 4月 1日 第3代消防長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用4名、総員327名となる。
- 4月 1日 下妻消防署北出張所を下妻消防署上妻出張所に改める。
- 4月 1日 岩井消防署東出張所を岩井消防署飯島出張所に改める。
- 4月 1日 下妻消防署、マイクロバス配置。
- 8月 1日 職員採用2名、総員328名となる。

昭和55年

- 2月 4日 下妻消防署、20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数339名となる。職員採用12名、総員329名となる。
- 4月23日 古河消防署上大野出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 10月 1日 第4代消防長：田宮栄 就任。
- 11月 1日 消防次長兼古河消防署長：佐々木美弘、消防次長兼下妻消防署長：高橋良一、消防次長兼岩井消防署長：野口義男 就任。
- 11月 1日 職員採用1名、総員340名となる。
- 12月10日 岩井消防署七郷出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和56年

- 3月30日 下妻消防署高道祖出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 4月 1日 職員条例定数345名となる。職員採用7名、総員345名となる。
- 10月28日 古河消防署東分署を古河消防署住吉分署に改める。
- 10月28日 岩井消防署西分署を岩井消防署寺久分署に改める。
- 12月23日 古河消防署中田出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和57年

- 1月29日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 2月 1日 消防長事務取扱、古河市長 逆井督 就任。
- 3月17日 岩井消防署、救助工作車配置。
- 4月 1日 職員条例定数351名となる。職員採用4名、総員346名となる。
- 10月 1日 職員採用8名、総員351名となる。
- 11月 1日 第5代消防長：野口義男 就任。

昭和58年

- 1月28日 下妻消防署、指令車更新。
- 3月 1日 救急医療情報装置、新システムに切替運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数357名となる。職員採用7名、総員354名となる。

昭和59年

- 4月 1日 職員採用2名、総員355名となる。
- 4月 2日 茨城県防災行政無線運用開始。
- 10月 1日 職員採用1名、総員355名となる。

昭和60年

- 1月 9日 岩井消防署、指令車更新。
- 10月 1日 (財) 国際科学技術博覧会協会より救助工作車寄贈、古河消防署配置。
- 11月 1日 消防無線周波数変更 (152.09MHZから153.83MHZ)。

昭和61年

- 2月 8日 境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 6日 五霞分署、救急自動車更新。
- 8月 6日 台風10号により石下町本豊田地先 小貝川右岸堤防決壊。
- 10月29日 消防無線電話機基地局、古河消防署・下妻消防署・岩井消防署に第二装置配置。
- 10月30日 石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

昭和62年

- 3月16日 三和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 10月21日 猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月11日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。

昭和63年

- 2月19日 古河消防署、指令車更新。
- 2月29日 住吉分署、救急自動車更新。
- 3月10日 三和分署・八千代分署、広報車更新。
- 4月 1日 職員採用 8 名、総員352名となる。
- 7月21日 (財) 日本消防協会より指令広報車寄贈、消防本部配置。
- 7月25日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 11月28日 岩井消防署・五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成元年

- 1月17日 石下分署・境分署、広報車更新。
- 3月 6日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月31日 職員採用 1 名、総員350名となる。
- 4月 1日 消防次長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 4月17日 消防無線周波数の増波、全国波150.73MHZ。
- 6月28日 総和分署・五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 7月27日 (財) 日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 10月30日 八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

12月 1日 救急無線局導入救急波複信方式150.03MHZ, 148.03MHZ（岩井消防署）。

平成2年

1月 5日 救急心電図無線伝送システム運用開始、岩井消防署。
3月 1日 救急医療情報装置新システムに切替運用開始。
3月 5日 下妻消防署、救急自動車更新。
4月 1日 病院群輪番制病院運営事業開始。
4月23日 NTTファクシミリ運用開始（古河消防署・下妻消防署・岩井消防署）。
6月23日 総合気象観測装置設置（古河消防署・岩井消防署）
7月13日 下妻消防署・岩井消防署・住吉分署・千代川分署・寺久分署、広報車更新。
11月14日 古河消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
12月25日 救急無線局導入救急波複信方式（古河消防署・下妻消防署）。

平成3年

3月25日 ひとり暮らし老人等緊急通報システム運用開始。
4月 1日 職員採用9名、総員353名となる。
5月23日 総合気象観測装置設置（下妻消防署）。
6月 1日 職員採用1名、総員354名となる。
10月17日 千代川分署・寺久分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
11月 1日 消防次長兼下妻消防署長：初澤万男、消防次長兼岩井消防署長：中山勇 就任。
12月16日 救急無線受令機設置（10分署）。
12月20日 救急無線局導入救急波複信方式（10分署）。

平成4年

1月23日 消防本部、西南指令車更新。
4月 1日 職員採用5名、総員357名となる。
7月 2日 消防本部、資材搬送車更新。
9月24日 消防本部、人員輸送車更新。
11月30日 古河消防署、消防ポンプ自動車更新。
12月 1日 消防指令専用回線設置運用開始（7分署1出張所）。
12月 1日 完全週休2日制、週40時間勤務実施。

平成5年

2月 1日 職員採用1名、総員356名となる。
2月16日 三和分署・寺久分署、救急自動車更新。

- 3月 1日 119番集約運用開始（3署管内ごと）。
- 3月 1日 古河消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】の設置、運用開始。
- 3月11日 安田生命保険相互会社より救急自動車寄贈、総和分署配置。
- 4月 1日 職員採用23名、総員376名となる。
- 10月 1日 職員採用3名、総員377名となる。
- 10月26日 岩井消防署、30m級はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 11月15日 救急心電図伝送システム、無線から電話に切替、岩井消防署。
- 11月15日 古河消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月26日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月26日 飯島出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成6年

- 1月 4日 救急心電図伝送システム、全圏域内で運用開始（救急自動車16台に自動車電話積載）。
- 1月13日 境分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：鈴木博 就任。
- 4月 1日 職員採用19名、総員392名となる。
- 5月 1日 救急救命士 1名誕生。
- 6月15日 岩井消防署、人員輸送車更新。
- 12月27日 総和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成7年

- 1月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 1月22日 阪神・淡路大震災被災地へ隊員6名災害派遣。〔1/22～1/26〕
- 2月10日 下妻消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 3月10日 古河消防署、救急自動車更新。
- 3月13日 上妻出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月22日 岩井消防署、高規格救急自動車配置。
- 3月27日 岩井消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 6月 1日 消防本部、資材搬送車更新。
- 11月 1日 古河消防署、40m級はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 岩井消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計2名となる。
- 12月13日 岩井消防署、救助艇トレーラー更新。

平成8年

- 2月20日 下妻消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月26日 八千代分署・猿島分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 第6代消防長：初澤万男 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員395名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 6月 1日 五霞村、町制施行により五霞町となる。
- 8月 1日 消防次長兼警防課長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 9月 1日 職員採用1名、総員395名となる。

平成9年

- 2月 4日 総和分署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 2月 4日 上大野出張所・七郷出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月12日 古河消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月24日 五霞分署、救急自動車更新。
- 3月24日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、寺久分署配置。
- 3月31日 職員採用3名、総員396名となる。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：富山勝康 就任。
- 4月 1日 職員条例定数405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計3名となる。
- 7月10日 古河消防署・下妻消防署・岩井消防署、査察車更新。
- 10月 1日 職員採用5名、総員400名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計4名となる。

平成10年

- 3月16日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月16日 高道祖出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月25日 下妻消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】更新。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用9名、総員405名となる。
- 7月31日 下妻消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月 1日 救急救命士 計5名となる。
- 12月20日 岩井消防署・三和分署・石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成11年

- 3月19日 古河消防署、救助資機材整備。
- 3月26日 下妻消防署、救助工作車（Ⅱ型）及び救助資機材整備。
- 4月 1日 第7代消防長：永岡薫、消防次長兼古河消防署長：大井昭夫、消防次長兼岩井消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用8名、総員401名となる。
- 4月 1日 （財）日本消防協会へ職員1名派遣。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 9月 8日 古河消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月12日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計7名となる。
- 12月 3日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月17日 猿島分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成12年

- 3月30日 （財）日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 3月31日 職員採用2名、総員405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計8名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計9名となる。
- 12月 5日 五霞分署・八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 8日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月 8日 古河消防署、救助工作車（Ⅱ型）更新。
- 12月18日 総和分署、高規格救急自動車配置。

平成13年

- 3月13日 古河消防署新庁舎移転「古河市大字中田1683番地の9」業務開始（中田出張所統合する）。
- 3月27日 下妻消防署、人員輸送車配置。
- 4月 1日 消防次長兼警防課長：山口武雄 就任。
- 4月20日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 古河消防署竣工開署。
- 5月 1日 救急救命士 計11名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計13名となる。
- 12月 4日 古河消防署・住吉分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月10日 三和分署、災害対応特殊消防ポンプ自動車更新。

平成14年

- 1月17日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月23日 境分署、高規格救急自動車配置。
- 2月11日 消防本部、資材搬送車更新。
- 3月12日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 4月 1日 第8代消防長：大井昭夫、消防次長兼企画課長：宇留野孝一、消防次長兼下妻消防署長：木村均、消防次長兼古河消防署長：野中文夫 就任。
- 4月 1日 職員条例定数409名となる。職員採用10名、総員409名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計15名となる。
- 6月 6日 消防本部、資材搬送車配置。
- 7月24日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 9月19日 消防本部、人員輸送車配置。
- 11月 1日 小児救急医療輪番制運営事業開始。
- 11月 1日 救急救命士 計17名となる。

平成15年

- 1月 1日 職員採用 2 名、総員405名となる。
- 1月22日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月 6日 下妻消防署、20m級災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 3月19日 (財)日本自動車工業会より高規格救急自動車寄贈、石下分署配置。
- 3月26日 岩井消防署、高規格救急自動車更新。
- 4月 1日 消防長：大井昭夫（再任用）、消防次長兼予防課長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員条例定数414名となる。職員採用17名、総員414名となる。
- 4月 1日 機構改革を行い予防課、通信指令課を新設し5課体制となる。
- 5月 1日 救急救命士 計19名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計21名となる。
- 12月 1日 消防次長：野中文夫 就任。

平成16年

- 1月 1日 職員採用 1 名、総員412名となる。
- 1月 9日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月26日 三和分署、広報車更新。
- 3月 6日 岩井消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 3月23日 五霞分署・猿島分署、高規格救急自動車配置。
- 4月 1日 第9代消防長：野中文夫、消防次長兼企画課長：山口武雄、消防次長兼古河消防

署長：海野勝 就任。

- 4月 1日 職員条例定数422名となる。職員採用22名、総員421名となる。
- 4月 1日 古河消防署総和分署を総和消防署に、古河消防署上大野出張所を総和消防署上大野出張所に改める。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員 1 名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計23名となる。
- 10月20日 八千代分署、広報車更新。
- 10月27日 新潟中越地震被災地へ緊急消防援助隊10名災害派遣。〔10/27～10/29〕
- 11月 1日 救急救命士 計27名となる。

平成17年

- 1月31日 千代川分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 8日 千代川分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月11日 高機能消防指令センター【Ⅱ型】設置、運用開始（古河消防署・下妻消防署・岩井消防署配置の消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】を消防本部に集約）。
- 3月22日 坂東市誕生（岩井市と猿島町が合併）。
- 3月22日 岩井消防署を坂東消防署に、岩井消防署寺久分署を坂東消防署寺久分署に、岩井消防署飯島出張所を坂東消防署飯島出張所に、岩井消防署七郷出張所を坂東消防署七郷出張所に、岩井消防署猿島分署を坂東消防署猿島分署に、岩井消防署境分署を坂東消防署境分署に改める。
- 4月 1日 消防次長：海野勝、消防次長兼古河消防署長：田宮陽一 就任。
- 4月 1日 職員条例定数429名となる。職員採用17名、総員426名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計28名となる。
- 9月 1日 消防次長兼下妻消防署長：横田邦夫 就任。
- 9月12日 古河市誕生（古河市、総和町及び三和町が合併）。
- 9月14日 古河消防署、人員輸送車配置。
- 10月 8日 国際緊急消防援助隊員 吉原司 パキスタン大地震被災地へ災害派遣。〔10/8～10/18〕
- 11月 1日 救急救命士 計31名となる。
- 12月 2日 消防本部、資材搬送車（3トントラック）配置。
- 12月21日 総和消防署・境分署、広報車更新。

平成18年

- 1月 1日 下妻市誕生（下妻市と千代川村が合併）。
- 1月 1日 常総市誕生（水海道市と石下町が合併）。旧石下町の消防に関する事務について

は、組合規約どおりの業務内容で引き続き当組合で処理する。

- 2月 3日 下妻消防署、高規格救急自動車更新。
- 2月 8日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月15日 古河市から乗用車 1 台譲渡、消防本部へ配置。
- 3月22日 携帯電話119通報直接受信業務運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数433名となる。職員採用16名、総員433名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計35名となる。
- 12月12日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車 1 台寄贈。古河消防署へ配置。

平成19年

- 1月12日 五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 2月27日 古河消防署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 4月 1日 第10代消防長：中山一、消防次長：田宮陽一、消防次長兼坂東消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計40名となる。
- 6月 1日 携帯電話等のメール機能を利用した火災情報の配信業務開始。
- 8月30日 千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 10月 1日 総務省消防庁へ職員 1 名派遣。

平成20年

- 2月15日 佐野医院より高規格救急自動車寄贈、総和消防署配置。
- 4月 1日 第11代消防長：田宮陽一、消防次長：根岸寛次 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計46名となる。
- 8月29日 石下分署、広報車更新。
- 12月22日 古河消防署、指揮広報車配置。

平成21年

- 1月16日 三和分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長：黒沢豊 就任。
- 4月 1日 職員採用 9 名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計50名となる。
- 7月22日 消防本部、人員輸送車更新。
- 8月20日 下妻消防署、指揮広報車配置。

平成22年

- 1月26日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 4月 1日 第12代消防長：黒沢豊、消防次長：長濱周之助 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 高度救助隊発足、隊員15名。
- 5月 1日 救急救命士 計54名となる。
- 8月 4日 消防本部、資材搬送車更新。

平成23年

- 3月25日 坂東消防署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月29日 東日本大震災被災地へ緊急消防援助隊として隊員延べ27名派遣。〔3/29～4/10、5/13～5/17〕
- 4月 1日 第13代消防長：長濱周之助、消防次長：遠藤英二、消防次長兼下妻消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用24名、総員431名となる。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 (財) 日本消防協会へ職員 1 名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計61名となる。
- 11月16日 消防本部、後方支援車更新。
- 11月16日 坂東消防署、指揮広報車配置。

平成24年

- 1月13日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 1月13日 境分署、高規格救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長：越渡静男、消防次長兼予防課長（火災調査担当）：海野勝、消防次長兼通信指令課長（消防無線デジタル担当）：久保勝己 就任。
- 4月 1日 職員採用18名、総員432名となる。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員 1 名派遣。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 (財) 日本消防協会へ職員 1 名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計66名となる。
- 9月 6日 消防本部、西南指令車更新。
- 10月 5日 消防本部、人員輸送車更新。
- 10月 5日 住吉分署、広報車更新。

- 12月14日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車更新。
12月14日 下妻消防署・石下分署、高規格救急自動車更新。

平成25年

- 1月 1日 消防次長兼総務課長：菅谷保夫 就任。
4月 1日 第14代消防長：越渡静男、消防次長：菅谷保夫 就任。
4月 1日 職員条例定数460名となる。職員採用25名、総員438名となる。
4月 1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員 1 名派遣。
5月 1日 救急救命士 計72名となる。
11月22日 猿島分署、災害対応特殊救急自動車更新。

平成26年

- 3月20日 上妻出張所・飯島出張所、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新。
4月 1日 第15代消防長：菅谷保夫、消防次長：木村実、消防次長兼下妻消防署長：吉原司 就任。
4月 1日 職員採用23名、総員435名となる。
4月 1日 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会事務局へ職員 1 名派遣。
5月 1日 救急救命士 計73名となる。

平成27年

- 1月15日 五霞分署・千代川分署、高規格救急自動車更新。
3月20日 古河消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車更新。
4月 1日 第16代消防長：木村実、消防次長：吉原司 就任。
4月 1日 職員採用27名、総員441名となる。
4月 1日 再任用職員 4 名採用。
4月 1日 消防本部 警防課に指揮隊発足。
4月 1日 総務省消防庁消防大学校へ職員 1 名派遣。
4月 1日 救急救命士 計76名となる。
9月 9日 平成27年 9 月関東・東北豪雨災害
10日 6 時30分、常総市若宮戸地内鬼怒川越水
当消防本部における活動状況【9 日～11 日】
救助出場件数 166件、救助人員 480名、救急出場件数 35件、搬送人員 36名
当広域圏内における被害状況
【住宅被害】全壊 52棟、大規模半壊 1,582棟、半壊 3,685棟、
床上浸水 21棟、床下浸水 3,441棟

【人的被害】死亡 2名、重症 2名、中等症 13名、
軽症 21名、行方不明 0名

12月17日 通信指令業務を「いばらき消防指令センター」へ移行。

平成28年

- 2月24日 消防本部、指揮車配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈、消防本部へ配置。
- 3月1日 いばらき消防指令センターへ職員7名派遣。
- 3月23日 総和消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 4月1日 消防次長：今泉光一 就任。
- 4月1日 職員採用27名、総員446名となる。
- 4月1日 再任用職員2名採用。
- 4月1日 救急救命士 計79名となる。
- 6月1日 いばらき消防指令センター運用開始。

平成29年

- 2月7日 古河消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（600ℓ水槽・CAFS装置搭載）更新。
- 4月1日 第17代消防長：中山道夫、消防次長：青木衛、消防次長兼古河消防署長：今泉光一就任。
- 4月1日 職員採用29名、総員432名となる。
- 4月1日 再任用職員5名採用。
- 4月1日 救急救命士 計88名となる。
- 8月1日 消防本部に潜水隊編成（総隊員数13名）。

平成30年

- 1月30日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 1月30日 三和分署、高規格救急自動車更新。
- 2月9日 坂東消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1,100ℓ水槽・CAFS装置搭載）更新。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈。坂東消防署資材搬送車配置。
- 4月1日 消防長：中山道夫（再任用）就任。
- 4月1日 消防職員28名採用、総員452名となる。
- 4月1日 再任用職員4名採用。非常勤職員1名採用。
- 4月1日 救急救命士 計96名となる。
- 4月1日 機構改革を行い警防課、通信指令課を廃止し、消防救助課、救急課を新設する。

平成31年（令和元年）

- 1月29日 古河消防署・住吉分署・総和消防署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月21日 総務省消防庁から拠点機能形成車無償貸与、消防本部へ配置。
- 2月27日 下妻消防署・坂東消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（CAFS装置搭載）更新。
- 4月 1日 第18代消防長：青木衛、消防次長：関由和 就任。
- 4月 1日 消防職員16名採用、総員451名となる。
- 4月 1日 再任用職員 2 名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計94名となる。
- 4月 1日 （公財）日本消防協会へ職員 1 名派遣。
- 8月23日 下妻消防署・坂東消防署、人員輸送車更新。
- 12月 1日 古河消防署、指令車更新。

令和2年

- 1月29日 下妻消防署・八千代分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月19日 総和消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1,100ℓ水槽・CAFS装置搭載）更新。
- 2月27日 七郷出張所・上大野出張所、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1,300ℓ水槽・CAFS装置搭載）更新。
- 3月25日 三和分署車庫竣工（拠点機能形成車用）。
- 4月 1日 消防長：青木衛（再任用）就任。
- 4月 1日 消防職員16名採用、総員455名となる。
- 4月 1日 再任用職員 4 名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計96名となる。
- 4月 1日 危険物規制事務業務を消防本部 予防課へ集約。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員 1 名派遣。
- 8月27日 古河消防署、水上バイク、ボートトレーラー配置。
- 12月14日 高道祖出張所、消防ポンプ自動車（1,300ℓ水槽・CAFS装置搭載）更新。

令和3年

- 1月19日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 1月21日 消防本部、支援車（Ⅲ型）配置。
- 3月11日 下妻消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 4月 1日 消防本部の名称を茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部から茨城西南広域消防本部に改める。

- 4月 1日 第19代消防長：関由和、消防次長：寺田孝行 就任。
- 4月 1日 消防職員 7 名採用、総員455名となる。
- 4月 1日 再任用職員 4 名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計93名となる。
- 7月15日 遠東石塚グリーンペット株式会社から軽貨物自動車 1 台寄贈、坂東消防署へ配置。
- 7月20日 静岡県熱海市土石流災害被災地へ緊急消防援助隊として隊員延べ19名派遣。
〔7/20～7/26〕
- 11月 1日 坂東消防署、13mブーム付多目的消防ポンプ自動車更新。
- 11月24日 三和分署、石下分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ 水槽）更新。
- 12月 1日 古河消防署駅西出張所新庁舎「古河市本町一丁目10番16号」業務開始。
- 12月17日 石下分署、高規格救急自動車更新。

令和 4 年

- 1月31日 下妻消防署、支援車更新。
- 4月 1日 第20代消防長：寺田孝行、消防次長：片倉政実 就任。
- 4月 1日 消防職員10名採用、総員453名となる。
- 4月 1日 再任用職員 2 名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計92名となる。
- 12月21日 坂東消防署、支援車更新。

令和 5 年

- 1月29日 境分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 1月29日 猿島分署、高規格救急自動車更新。
- 2月 7日 国際消防救助隊員 長妻秀一 トルコ・シリア地震被災地へ災害派遣。〔2/7～2/15〕
- 2月24日 猿島分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ 水槽）更新。
- 2月24日 境分署、水槽付消防ポンプ自動車（2,000ℓ 水槽）更新。
- 3月16日 下妻消防署、消防ポンプ自動車（1,300ℓ 水槽）更新。
- 3月24日 総和消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 4月 1日 第21代消防長：片倉政実、消防次長：関根孝之 就任。
- 4月 1日 消防職員 7 名採用、総員452名となる。
- 4月 1日 再任用職員 1 名採用。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 （公財）日本消防協会へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 茨城県保健医療部医療政策課へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員 1 名派遣。

- 4月 1日 救急救命士計95名となる。
- 12月19日 千代川分署、災害対応特殊救急自動車更新。

令和6年

- 1月22日 総和消防署、水槽付消防ポンプ自動車（CD-I 型600ℓ）更新。
- 2月27日 五霞分署、八千代分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型2,000ℓ）更新。
- 3月 4日 福島県国見町から高規格救急自動車1台寄贈、三和分署へ配置。
- 3月 5日 古河消防署、水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型2,000ℓ）更新。
- 3月12日 住吉分署、水槽付消防ポンプ自動車（CD-I 型1,300ℓ）更新。
- 3月22日 坂東消防署、災害対応特殊小型動力ポンプ付水槽車（10,000ℓ）配置。
- 4月 1日 第22代消防長：関根孝之、消防次長：吉田日出夫 就任。
- 4月 1日 職員条例定数500名となる。消防職員11名採用、総員454名となる。
- 4月 1日 再任用職員 2 名採用。
- 4月 1日 救急救命士計101名となる。
- 9月20日 古河消防署、災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（30m級先端屈折式）更新。
- 9月27日 下妻消防署、災害対応特殊高規格救急自動車更新。
- 10月 8日 消防本部、連絡車更新。
- 11月 8日 消防本部、人員輸送車更新。
- 12月26日 消防本部、査察車更新。

令和7年

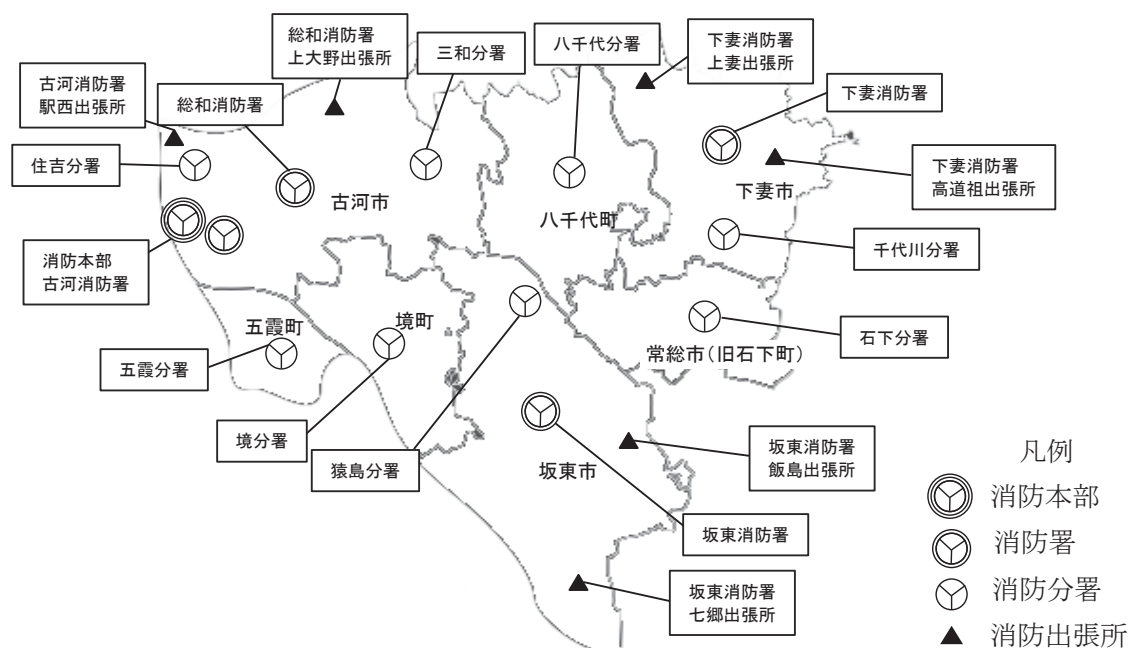
- 2月27日 岩手県大船渡市林野火災被災地へ緊急消防援助隊として隊員延べ46名派遣。
〔2/27～3/10〕
- 3月 3日 アステラス製薬株式会社から高規格救急自動車1台寄贈、五霞分署へ配置。
- 4月 1日 第23代消防長：吉田日出夫、消防次長：谷中昭次 就任。
- 4月 1日 消防職員15名採用、総員455名となる。
- 4月 1日 再任用職員 4 名採用。
- 4月 1日 救急救命士計99名となる。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員 1 名派遣。
- 4月 1日 茨城県保健医療部医療政策課へ職員 1 名派遣。
- 4月 8日 ヤマハ発動機株式会社から救助艇及びトレーラー各 1 台寄贈、古河消防署へ配置。
- 10月29日 千代川分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型2,000ℓ）更新。

令和 8 年

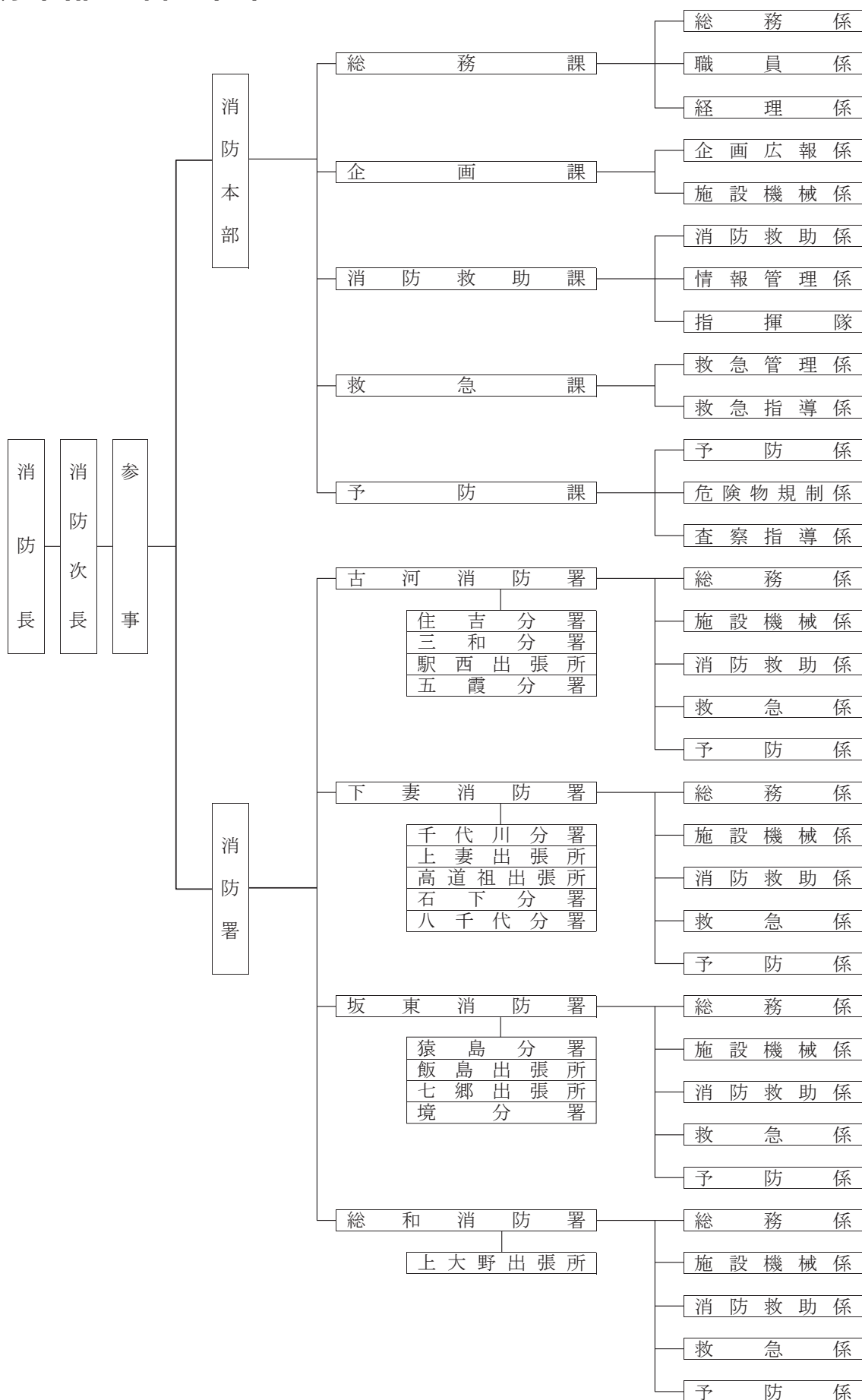
- 1月 9日 住吉分署、災害対応特殊高規格救急自動車更新。
- 2月12日 坂東消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 3月12日 総務省消防庁から小型救助車無償貸与、坂東消防署へ配置。
- 4月 1日 坂東消防署新庁舎移転「坂東市岩井267番地 1」業務開始（寺久分署統合する）。
- 4月 1日 消防職員16名採用、総員461名となる。
- 4月 1日 再任用職員 3 名採用。
- 4月 1日 救急救命士計113名となる。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ職員 1 名派遣。

消防庁舎の概要・配置図

区 分	構 造	敷地面積 (㎡)	床面積(㎡)	延面積(㎡)	開署(所)年月日
消 防 本 部 古 河 消 防 署	鉄筋コンクリート造2階建	8,249.47	1F 1,667.37 2F 845.00 PH 22.35	2,534.72	平成13年4月20日
住 吉 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	470.56	1F 180.00 2F 182.00	362.00	昭和46年4月7日
三 和 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	1,600.00	1F 383.53 2F 116.00 PH 9.74	509.27	昭和50年6月10日
駅 西 出 張 所	鉄骨造2階建	897.81	1F 276.39 2F 134.55	410.94	令和3年12月1日
五 霞 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	1,246.00	1F 207.05 2F 108.00	315.05	昭和51年4月26日
下 妻 消 防 署	鉄筋コンクリート造2階建	939.60	1F 552.41 2F 270.00	822.41	昭和42年6月16日
千 代 川 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	1,549.57	1F 187.00 2F 88.00	275.00	昭和51年4月20日
上 妻 出 張 所	鉄骨造平屋建	697.57	95.96	95.96	昭和53年6月27日
高 道 祖 出 張 所	鉄骨造平屋建	786.65	145.54	145.54	昭和56年3月30日
石 下 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	1,301.33	1F 243.90 2F 116.00 PH 9.74	369.64	昭和50年6月12日
八 千 代 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	1,005.15	1F 243.80 2F 116.00 PH 9.94	369.74	昭和51年5月8日
坂 東 消 防 署	鉄筋コンクリート造2階建	12,238.25	1F 1,330.40 2F 865.24 PH 18.65	2,214.29	令和8年4月1日
猿 島 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	1,122.77	1F 204.30 2F 108.00	312.30	昭和51年5月6日
飯 島 出 張 所	鉄骨造平屋建	257.99	101.20	101.20	昭和53年11月2日
七 郷 出 張 所	鉄骨造平屋建	458.33	138.90	138.90	昭和55年12月10日
境 分 署	鉄筋コンクリート造2階建	787.06	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年6月3日
総 和 消 防 署	鉄筋コンクリート造2階建	2,357.00	1F 243.63 2F 116.00 PH 9.74	369.37	昭和50年6月2日
上 大 野 出 張 所	鉄骨造平屋建	709.00	118.60	118.60	昭和55年4月23日



消防本部・署の仕組み



職員の配置状況

令和8年4月1日現在

階級別 所属別		総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合 計		461	1	7	17	92	72	107	101	64	
消 防 本 部	消 防 長	1	1								
	消 防 次 長	1		1							
	参 事	1		1							
	総 務 課	19			1	5	3	2		8	
	企 画 課	5		1		2	2				
	消 防 救 助 課	28			2	10	7	8	1		
	救 急 課	4			1	1	1	1			
	予 防 課	9			2	3	1	3			
小 計		68	1	3	6	21	14	14	1	8	
古河消防署管内	古河消防署	51		1	1	12	7	9	11	10	
	住吉分署	19			1	4	3	3	6	2	
	三和分署	19			1	4	5	2	4	3	
	駅西出張所	6					2		2	2	
	五霞分署	19			1	4	2	4	6	2	
	小 計	114		1	4	24	19	18	29	19	
下妻消防署管内	下妻消防署	53		1	1	8	7	15	13	8	
	千代川分署	19			1	3	3	2	7	3	
	上妻出張所	6				1	1	2		2	
	高道祖出張所	6				1		3	2		
	石下分署	19			1	4	3	6	4	1	
	八千代分署	19			1	4	3	4	6	1	
	小 計	122		1	4	21	17	32	32	15	
坂東消防署管内	坂東消防署	70		1	1	13	9	22	14	10	
	飯島出張所	6					2	2		2	
	七郷出張所	6					2	1	3		
	猿島分署	19			1	3	3	4	5	3	
	境分署	19			1	4	2	4	5	3	
	小 計	120		1	3	20	18	33	27	18	
総和消防署管内	総和消防署	31		1		6	3	9	10	2	
	上大野出張所	6					1	1	2	2	
	小 計	37		1		6	4	10	12	4	
新 採 用 職 員		16	※令和8年4月8日～令和8年9月3日まで消防学校前期入校(8) ※令和8年10月19日～令和9年3月18日まで消防学校後期入校(7) ※令和8年4月1日～所属へ配置(1)								

職員の年齢構成

令和8年4月1日現在

階級別 区分	総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合 計	461	1	7	17	92	72	107	101	64	
18歳	4								4	
19歳	6								6	
20歳	5								5	
21歳	7								7	
22歳	14								14	
23歳	9								9	
24歳	4							1	3	
25歳	12							7	5	
26歳	19							14	5	
27歳	21							17	4	
28歳	20							19	1	
29歳	20						5	14	1	
30歳	17						5	12		
31歳	12						7	5		
32歳	11						8	3		
33歳	20						20			
34歳	24						20	4		
35歳	11						9	2		
36歳	17						14	3		
37歳	20					7	13			
38歳	12					9	3			
39歳	7					6	1			
40歳	10					9	1			
41歳	16				2	13	1			
42歳	13				3	10				
43歳	10				3	7				
44歳	15				10	5				
45歳	13				11	2				
46歳	8				6	2				
47歳	10				10					
48歳	10				10					
49歳	3				3					
50歳	12				10	2				
51歳	10			1	9					
52歳	7			4	3					
53歳	10			4	6					
54歳	2				2					
55歳	9			7	2					
56歳	4		3	1						
57歳	4		4							
58歳	2	1			1					
59歳										
60歳										
61歳	1				1					
平均年齢	36	58	57	54	47	41	34	29	23	

職員の勤続年数

令和8年4月1日現在

階級別 区分	総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
合計	461	1	7	17	92	72	107	101	64	
1年未満	16								16	
1年以上	15								15	
2 "	9								9	
3 "	11								11	
4 "	9							4	5	
5 "	6								6	
6 "	15							13	2	
7 "	13							13		
8 "	25							25		
9 "	25							25		
10 "	20						8	12		
11 "	24						17	7		
12 "	18						16	2		
13 "	23						23			
14 "	16						16			
15 "	21					2	19			
16 "	12					4	8			
17 "	6					6				
18 "	11					11				
19 "	12					12				
20 "	15				4	11				
21 "	15				7	8				
22 "	23				12	11				
23 "	17				12	5				
24 "	7				7					
25 "										
26 "	2				2					
27 "	7				7					
28 "	11			2	9					
29 "	3				3					
30 "	8			1	7					
31 "										
32 "	13			2	9	2				
33 "	18		3	5	10					
34 "	5		2	3						
35 "	6		1	3	2					
36 "										
37 "	1	1								
38 "	2		1	1						
39 "										
40 "										
41 "										
42 "					1					
平均勤続年数	15	37	34	33	27	20	13	8	2	

本部・署・事務分掌

令和8年4月1日現在

	課	係	事務分掌
消防本部	総務課	総務係	1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 予算の編成及び執行に関する事。 4. 事務分掌に関する事。 5. 消防教養訓練に関する事。 6. 渉外に関する事。 7. 他の係に属しない事。
		職員係	1. 消防職員の進退、身分、賞罰及び服務に関する事。 2. 消防職員の定数及び配置に関する事。 3. 消防職員の厚生保健に関する事。 4. 消防職員の公務災害補償に関する事。 5. 消防職員の給貸与品に関する事。 6. 消防職員の給与及び報酬に関する事。 7. 消防職員の旅費に関する事。 8. 傭人に関する事。 9. その他人事及び給与に関する事。
		経理係	1. 消防予算の経理に関する事。 2. 消防予算の決算に関する事。 3. 物品の出納管理に関する事。 4. 公有財産の記録及び管理に関する事。 5. その他会計に関する事。
	企画課	企画広報係	1. 広域消防の計画及び実施に関する事。 2. 消防広報に関する事。 3. 整備計画に関する事。 4. 地域防災計画に関する事。 5. 消防統計に関する事。 6. その他の企画広報に関する事。
		施設機械係	1. 消防用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 2. 消防用装備品の計画及び維持管理に関する事。 3. 消防車両の計画、運行及び管理に関する事。 4. 救急救助用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 5. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 6. 事故処理に関する事。 7. その他施設機械に関する事。
	消防救助課	消防救助係	1. 警防計画に関する事。 2. 消防用水利に関する事。 3. 消防相互応援協定に関する事。 4. 化学消火薬剤等に関する事。 5. 水火災等の警戒及び防ぎよの対策に関する事。 6. 緊急消防援助隊に関する事。 7. 災害・救助統計に関する事。 8. 救助技術の研究及び指導に関する事。 9. その他消防救助に関する事。
		情報管理係	1. 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会に関する事。 2. 消防通信設備の計画策定及び保守点検整備に関する事。 3. 無線局の免許申請等に関する事。 4. 全庁ネットワーク情報セキュリティ対策及び運用に関する事。 5. 警防支援情報等の収集及び管理に関する事。 6. 災害時における関係機関との連絡調整に関する事。 7. 災害等に関する情報の管理及び報道対応に関する事。 8. 情報共有端末装置の各種データベースに関する事。 9. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 10. 気象観測に関する事。 11. その他通信に関する事。

	課	係	事 務 分 掌
消 防 本 部	消防救助課	指 揮 隊	1. 指揮本部の設置及び運営に関する事。 2. 災害活動における指揮、通信及び水利の統制に関する事。 3. 職員の教養訓練の計画及び調整に関する事。 4. 現場広報に関する事。 5. その他指揮に関する事。
	救 急 課	救急管理係	1. 救急業務の企画及び運営に関する事。 2. 消防隊の運用計画及び活動基準に関する事。 3. 救急資器材の配備に関する事。 4. 救急統計に関する事。 5. 救急医療機関その他関係機関との連絡調整に関する事。 6. その他救急管理に関する事。
		救急指導係	1. 救急救命士の養成に関する事。 2. 救急技術の研究及び指導に関する事。 3. メディカルコントロール体制に関する事。 4. 患者等搬送事業の指導及び認定に関する事。 5. 応急手当の普及啓発に関する事。 6. その他救急指導に関する事。
	予 防 課	予 防 係	1. 水・火災の予防に関する事。 2. 建築物の同意事務に関する事。 3. 消防用設備等に関する事。 4. 防火管理者に関する事。 5. 火災予防条例に関する事。 6. 火災、危険物の統計に関する事。 7. その他災害の予防に関する事。
		危険物規制係	1. 危険物製造所等の許認可に係る事。 2. 危険物の規制に関する事。 3. 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。 4. 危険物統計に関する事。
		査察指導係	1. 危険物施設査察指導に関する事。 2. 火災原因及び損害の調査に関する事。 3. 危険物災害の調査に関する事。 4. 民間防火組織等の育成及び防火思想の普及に関する事。
消 防 署 (分署含む)		総 務 係	1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関する事。 4. 予算の編成、執行及び会計経理に関する事。 5. 職員の福利厚生に関する事。 6. 消防教養訓練に関する事。 7. 職員の貸与品に関する事。 8. 職員の人事、給与に関する事。 9. その他、各係に属さない事。
		施設機械係	1. 消防車両の維持管理に関する事。 2. 消防機械器具の維持管理に関する事。 3. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 4. 消防用装備品の維持管理に関する事。 5. その他施設機械に関する事。
		消防救助係	1. 消防救助業務に関する事。 2. 消防訓練の指導に関する事。 3. 災害統計に関する事。 4. 消防用水利に関する事。 5. 化学消火薬剤等に関する事。 6. 消防通信設備の保守点検整備及び報告に関する事。 7. 気象観測に関する事。 8. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 9. その他消防救助に関する事。

課	係	事 務 分 掌
消 防 署 (分署含む)	救 急 係	1. 救急活動に関すること。 2. 救急技術の訓練に関すること。 3. 救急統計に関すること。 4. その他救急に関すること。
	予 防 係	1. 水・火災の予防に関すること。 2. 建築物の同意事務に関すること。 3. 危険物の規制に関すること。 4. 火災原因、損害の調査及び出動関係書類の作成に関すること。 5. 消防用設備等に関すること。 6. 防火管理者に関すること。 7. 高圧ガス保安法に関すること。 8. 火災予防条例に関すること。 9. 火災、危険物の統計に関すること。 10. 危険物安全協会に関すること。 11. その他災害予防に関すること。

予防・警防・施設機械



令和7年度 救助工作車Ⅲ型



ヤマハボート寄贈式

市町別防火対象物

令和 8 年 3 月31日現在

項目 用 途		署 別	古河・総和消防署		下妻消防署			坂東消防署		合 計
		市町別	古 河 市	五 霞 町	下 妻 市	常 総 (旧石下町) 市	八 千 代 町	坂 東 市	境 町	
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	5		2	2		1		10
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場	101	17	56	24	34	63	28	323
2	イ	キャバレー、カフェーナイトクラブその他これらに類するもの	3							3
	ロ	遊技場又はダンスホール	9		8	3	4	1	2	27
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗。その他これに類するもの								
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	4		2	1		4	2	13
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等	6		1			3	2	12
	ロ	飲 食 店	142	4	77	34	21	79	49	406
4		百貨店・マーケット等	270	8	141	66	59	111	71	726
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	26		14	6	4	11	15	76
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	860	20	296	153	46	173	123	1,671
6	イ	病院・診療所又は助産所	72	2	30	13	12	33	15	177
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	46	2	21	5	12	22	5	113
	ハ	老人デイサービス、経費老人ホーム、老人福祉センター等	133	7	35	11	24	56	20	286
	ニ	幼 稚 園 等	10		11	6	3	2	3	35
7		小・中・高・大学校等	53	2	18	9	8	22	9	121
8		図 書 館 ・ 美 術 館 等	4		3	1	2	3	1	14
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	3							3
	ロ	イ以外の公衆浴場等								
10		車 両 の 停 車 場 等			2					2
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等	49	4	22	8	8	20	13	124
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	522	80	434	284	199	340	242	2,101
	ロ	映画・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1		9	6	5	6	1	28
	ロ	飛行機格納庫			1					1
14		倉 庫	319	36	339	187	106	149	94	1,230
15		事 務 所 ・ 銀 行 等	379	35	225	84	67	191	121	1,102
16	イ	複合用途（特定防火対象物）	211	2	146	50	31	104	53	597
	ロ	複合用途（イ以外のもの）	88	4	61	29	8	23	11	224
16の2		地 下 街								
16の3		準 地 下 街								
17		重 要 文 化 財 建 造 物 等	3		1	1		2		7
18		ア ー ケ ー ド								
19		市町村長の指定する山林								
20		自治省令で定める舟車								
合 計			3,319	223	1,955	983	653	1,419	880	9,432

消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

市町別 区 分	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
防火管理者選任（解任）届出書	202	70	73	33	20	21	33	452
消防計画作成（変更）届出書	246	95	74	35	27	24	40	541
消防用設備等着工届出書	112	40	40	13	16	13	18	252
消防用設備等設置届出書	353	99	135	32	23	51	71	764
圧縮アセチレンガス・液化石油 ガ ス 等 届	57	30	28	6	12	5	11	149
防火対象物使用開始届	109	56	46	22	20	9	25	287
ボイラー設備設置届	4	8	14	3	3		3	35
サウナ設備設置届	1							1
変電設備設置届	34	12	24	7	3	3	5	88
発電設備設置届	8	4	6	1	1	2		22
蓄電池設備設置届	11		3			1	1	16
ネオン管灯設備設置届								
水素ガス気球設置届								
上記以外の火を使用する設備の 設 置 届	10	2	12		1		1	26
揚 煙 届	46	63	28	15	114	4	30	300
煙火打上げ・仕掛け届	43	47	16	8	6	6	4	130
催 物 開 催 届	1	4		1	3			9
水道断水・減水届								
道 路 工 事 届	248	95	127	16	10	31	70	597
指 定 洞 道 等 届								
少量危険物貯蔵取扱い届	19	16	17	4	5	4	9	74
指定可燃物貯蔵取扱い届	14	8	9	3	4	4	3	45
合 計	1,518	649	652	199	268	178	324	3,788

建築同意事務処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区 分 \ 市町別	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
新 築	114	52	21	18	25	17	19	266
増 築	4	1	25				7	37
改 築							3	3
移 転								
修 繕			1				1	2
模様替え								
用途変更			2		1		1	4
そ の 他			1					1
合 計	118	53	50	18	26	17	31	313

市町別・中・高層建築物状況

令和8年3月31日現在

区 分 \ 市町別	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
3 階	343	99	115	62	24	24	65	732
4 階	96	34	27	2	5	6	20	190
5 階	47	13	10	6	1	6	10	93
6 階	13	2	1		1			17
7 階	22		1	1				24
8 階	4							4
9 階	6							6
10 階	5	1	1					7
11 階 以上	12							12
合 計	548	149	155	71	31	36	95	1,085

危険物施設数累年比較

令和8年3月31日現在

製造所等の別 年 別	総 数	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋内 貯蔵所	屋外 タンク貯蔵所	屋内 タンク貯蔵所	地下 タンク貯蔵所	移動 タンク貯蔵所	屋外 貯蔵所	簡易 タンク貯蔵所	給 油 取扱所		販 売 取扱所		一般 取扱所
										営業用	自家用	第一種	第二種	
平成23年度	2,058	47	336	305	20	367	236	52	1	180	145		1	368
平成24年度	1,991	48	332	297	22	353	228	51	1	163	138		1	357
平成25年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成26年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成27年度	1,896	47	332	282	20	328	213	49	1	149	145		1	329
平成28年度	1,893	47	344	279	19	323	212	48	1	147	144		1	328
平成29年度	1,884	47	343	277	19	318	217	48	1	145	143		1	325
平成30年度	1,880	49	345	275	18	317	221	45	1	145	146		1	317
令和元年度	1,841	49	339	273	15	312	222	45	1	140	141		1	303
令和2年度	1,807	50	344	273	14	296	222	43	1	139	139		1	285
令和3年度	1,811	52	359	281	14	282	228	44	1	133	139		1	277
令和4年度	1,794	55	378	265	12	259	229	44	1	136	140		1	274
令和5年度	1,761	54	387	263	12	245	211	43	1	135	138		1	271
令和6年度	1,698	52	390	260	12	231	187	44	1	134	135		1	251
令和7年度	1,675	52	405	259	12	221	170	42	1	131	138		1	243

危険物事務処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

申請別 区 分		許 可		検 査				承 認			届 出				
		設 置	変 更	設置 完成	変更 完成	水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 取 扱 い	仮 使 用	廃 止	譲 渡 引 渡	品 名 数 量 変 更	保安監督者	
														選任	解任
合 計		43	64	33	67	72	36	21	47	46	10	34		125	116
製 造 所		1	9		10				11			2		4	4
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	22	3	20	4				1	5	1	19		36	33
	屋外タンク貯蔵所	5								3	1			18	18
	屋内タンク貯蔵所													11	11
	地下タンク貯蔵所	2	1	2	1					10	1			5	5
	簡易タンク貯蔵所													1	1
	移動タンク貯蔵所	6	5	5	5					13	6				
	屋 外 貯 蔵 所									2				1	1
取 扱 所	営業用給油取扱所		20		20				18	2		3		9	9
	自家用給油取扱所	5	5	5	7				2	3				22	16
	第一種販売取扱所														
	第二種販売取扱所														
	一 般 取 扱 所	2	21	1	20				15	8	1	10		18	18

危険物施設の現況

令和8年3月31日現在

施設別		市町別	合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
製 造 所			52	24	4	7	2	3	12	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		405	186	62	48	31	19	42	17
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		259	104	23	63	19	12	24	14
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		12	1		3	4	2		2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		221	64	41	48	16	9	15	28
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1			1				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		170	29	40	58	14	7	4	18
	屋 外 貯 蔵 所		42	12	8	7	2	4	6	3
小 計			1,110	396	174	228	86	53	91	82
取 扱 所	給油取扱所	営 業 用	131	41	21	31	9	12	7	10
		自 家 用	138	34	19	35	8	16	12	14
	販売取扱所	第 一 種								
		第 二 種	1	1						
	一 般 取 扱 所		243	80	34	56	20	14	19	20
	小 計		513	156	74	122	37	42	38	44
合 計			1,675	576	252	357	125	98	141	126

危険物施設と数量

令和8年3月31日現在

施設別		数量別	合 計	5倍 以下	5倍 超え 10倍 以下	10倍 超え 50倍 以下	50倍 超え 100倍 以下	100倍 超え 150倍 以下	150倍 超え 200倍 以下	200倍 超え 1千倍 以下	1千倍 超え 5千倍 以下	5千倍 超え 1万倍 以下	1万倍 を超えるもの
製 造 所			52	8	13	13	8	2	2	5	1		
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		405	118	77	59	21	32	13	45	40		
	屋外タンク貯蔵所		259	53	56	106	24	2	5	13			
	屋内タンク貯蔵所		12	8	2	2							
	地下タンク貯蔵所		221	87	48	64	10	4	5	3			
	簡易タンク貯蔵所		1	1									
	移動タンク貯蔵所		170	115	8	20	10	17					
	屋 外 貯 蔵 所		42	14	13	15							
小 計			1,110	396	204	266	65	55	23	61	40		
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用	131			11	29	30	25	36			
		自 家 用	138	6	25	93	10	4					
	販 売 取 扱 所	第 一 種											
		第 二 種	1			1							
	一 般 取 扱 所		243	79	93	55	12	1	2	1			
	小 計		513	85	118	160	51	35	27	37			
合 計			1,675	489	335	439	124	92	52	103	41		

広報・公聴活動実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

署 別 項 目	古 河 消 防 署	住 吉 分 署	三 和 分 署	五 霞 分 署	下 妻 消 防 署	千 代 川 分 署	石 下 分 署	八 千 代 分 署	坂 東 消 防 署	寺 久 分 署	猿 島 分 署	境 分 署	総 和 消 防 署
防 火 映 画 会													
防 火 講 話					1	1	19	5					
訓 練 指 導	51	35	21	13	50	11	18	26	37	12	17	17	53
消 防 署 見 学	27		4		7	2		3	4		1	5	2
広報機器による広報 (広報車含む)	32	30	75	48	65	55	72	44	52	82	93	55	85
普 通 救 命 講 習 会 実 施 回 数	11	3	4	7	12	3	8	7	16	1	9	11	16
その他の応急手当講習会 実 施 回 数	18	12	23	4	13	7	7	7	15	6	10	9	20
そ の 他													
合 計	139	80	127	72	148	79	124	92	124	101	130	97	176

甲種防火管理者資格取得講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
令和7年9月25日 ～ 9月26日	50	49	49
令和8年3月5日 ～ 3月6日	80	76	76
合 計	130	125	125

甲種防火管理者再講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
令和7年11月14日	14	14	14
合 計	14	14	14

特殊器具の状況

令和8年4月1日現在

資機材名			数量	資機材名			数量	資機材名			数量
一般救助器具	カギ付梯子		8	呼吸器保護用器具	エアーラインマスク		4	測定用器具	ポケット線量計		5
	ワイヤー梯子		5		空気呼吸器		190		可燃性ガス測定器		1
	滑車		24		酸素呼吸器		5		検電器		21
	救助用縛帯		14		送排風機		7		酸素濃度測定器		4
	救命索発射銃		3		防塵マスク		139		放射線検出器		4
	救命索発射装置		3		ダクト（送排風機）		7		有毒ガス検知管		3
	空気式救助マット		5						有毒ガス測定器		4
	三連梯子		35		小計		352		簡易熱画像カメラ		18
	担架		19		ワイヤー		37				
	マンホール救助器具		4		チェーンブロック		2		小計		60
				重量物排除器具	マット型空気ジャッキ		3	隊員用保護用器具	携帯警報器		108
	小計		120		可搬ウィンチ		10		除染シャワー		3
その他の救助器具	ロープ登降機		2		救助用簡易起重機		2		耐電ズボン		9
	応急処置セット		17		救助用支柱器具		4		耐電衣		9
	拡声器		5		大型油圧式スプレッター		4		耐電手袋		37
	緩降器		2		油圧式ジャッキ		9		耐電長靴		9
	大型バール		21						耐熱服		9
	携帯用拡声器		29		小計		71		中和剤散布器		1
	携帯用投光器		42	水難救助器具	潜水器一式		12		放射線防護服		4
	車両移動器具		3		ウエットスーツ		23		防毒マスク		55
	発電機		40		ドライスーツ		19		防毒服（化学防護服）		40
	都市型救助資器材一式		6		救助用ボート		12		陽圧式化学防護服		13
					救命胴衣		150		防護ズボン		5
					救命浮環		38		小計		302
	小計		167		救命浮標		3	破壊用器具	オノ		21
					船外機		13		ツルハシ		4
救助工作車積載品	ウィンチ		3						ハンマー		22
	クレーン		3						削岩機		7
	ポンベ（2L）		0						万能オノ		21
	ポンベ（8.4L）		0		小計		270		ハンディーブレーカー		4
	ポンベ530CⅡ（4.7L）		5	切断用器具	空気鋸		3		ハンマードリル		5
	ポンベ730CⅡ（6.8L）		25		エンジンカッター		30				
	照明（固定）		3		ガス溶断機		2		小計		84
	救命索発射装置用ポンベ		5		レシプロソー		4	高度救助用資機材	画像探査機Ⅰ型		1
					チェンソー		28		画像探査機Ⅱ型		1
	小計		44		ダイヤモンドチェンソー		4		地中音響探知機		1
救助用資機材	チェーンセット		6		ワイヤーカッター		8		熱画像直視装置		5
	ルークスユニットエンジン		2		大型油圧式カッター		3		夜間用暗視装置		1
	油圧手動ポンプ		2		鉄線カッター		13		地震警報装置		1
	簡易画像探査機		3		油圧式カッター		2		電磁波人命探査装置		1
	充電式油圧救助器具		10		コンビツール		2		小計		11
					絶縁コンビツール		2	その他	無人航空機（ドローン）		2
									小計		2
	小計		23		小計		101				

消防車両概要

令和8年4月1日現在

所 属		車両番号	名 称	隊名／車種	自動車登録番号	メーカー	対空標識	備 考		
消 防 本 部		27 255号	指 揮 車	本 部 指 揮 隊	つくば 830 さ 255	トヨタ	西南71	5人乗り	ヒニヨココ	
		06 304号	査 察 車	バ ネ ッ ト	つくば 830 す 304	ニッサン		5人乗り		
		30 269号	拠点機能形成車		つくば 800 は 646	いすゞ		無償貸与		
		02 280号	支 援 車	リ エ ッ セ II	つくば 830 さ 280	日 野	西南72	Ⅲ型 (2人乗り)		
		17 219号	資 材 搬 送 車	ダ イ ナ	つくば 800 さ 2025	トヨタ	西南07	3 t		
		24 244号	人 員 輸 送 車	ハ イ エ ー ス	つくば 300 と 3354	トヨタ		10人乗り		
		06 305号	人 員 輸 送 車	キ ャ ラ バ ン	つくば 335 そ 305	ニッサン		10人乗り		
		21 234号	連 絡 車	ア イ シ ス	つくば 500 つ 4709	トヨタ		7人乗り		
		22 237号	連 絡 車	A D バ ン	つくば 400 す 441	ニッサン				
		23 239号	連 絡 車	レ ジ ア ス エ ー ス	つくば 400 す 3530	トヨタ		5人乗り		
		24 243号	連 絡 車	エ ス テ イ マ	つくば 300 と 2221	トヨタ		7人乗り		
	27 257号	連 絡 車	ハイゼットカーゴ	つくば 480 く 4198	トヨタ		軽貨物			
	06 306号	連 絡 車	プ ロ ボ ッ ク ス	つくば 430 そ 306	トヨタ		5人乗り			
古 河 消 防 署 管 内	古河消防署	07 313号	救助艇トレーラー		つくば 800 る 1261	エスコ			35m 四駆 四駆 四駆 四駆	モ モ コ コ ト ト
		02 282号	水上バイクトレーラー		つくば 800 る 751	サントレックス				
		06 308号	梯 子 車	西南第1梯子小隊	つくば 830 そ 308	日 野	西南04			
		01 274号	支 援 車	ハ イ エ ー ス	つくば 830 さ 274	トヨタ	西南14			
		05 296号	水槽付ポンプ車	古 河 第 1 小 隊	つくば 830 さ 296	日 野	西南P09			
		28 259号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	古 河 第 2 小 隊	つくば 830 さ 259	日 野	西南P10			
		26 254号	化 学 車	古 河 化 学 小 隊	つくば 830 さ 254	日 野	西南C11			
		30 264号	高規格救急車	古 河 第 1 救 急 隊	つくば 830 さ 264	トヨタ	西南12			
		29 260号	高規格救急車	古 河 第 2 救 急 隊	つくば 830 す 260	トヨタ	西南28			
		20 233号	広 報 車	ノ	つくば 800 さ 1399	トヨタ	西南08			
		17 220号	連 絡 車	ア イ シ ス	土浦 501 な 9368	トヨタ		7人乗り		
	住吉分署	05 300号	水槽付ポンプ車	住 吉 小 隊	つくば 830 セ 300	日 野	西南P15		四駆	シニ
		07 310号	高規格救急車	住 吉 救 急 隊	つくば 830 は 310	ニッサン	西南66			
		24 245号	広 報 車	サ ク シ ー ド	つくば 800 さ 3786	トヨタ	西南15			
	三和分署	03 285号	水槽付ポンプ車	三 和 小 隊	つくば 830 さ 285	日 野	西南P27		四駆	モベ
		05 303号	高規格救急車	三 和 救 急 隊	つくば 830 つ 303	トヨタ	西南35			
		15 209号	広 報 車	サ ク シ ー ド	土浦 800 す 1539	トヨタ	西南29			
	駅西出張所	01 277号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	駅 西 小 隊	つくば 830 す 277	日 野	西南P20	四駆	シ	
	五霞分署	05 297号	水槽付ポンプ車	五 霞 小 隊	つくば 830 さ 297	日 野	西南P24	四駆	四駆	モト
		06 309号	高規格救急車	五 霞 救 急 隊	つくば 830 セ 309	トヨタ	西南48			
18 224号		広 報 車	サ ク シ ー ド	土浦 800 す 6067	トヨタ	西南26				
下 妻 消 防 署 管 内	下妻消防署	10 180号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5092	エスコ			Ⅲ型 20m 四駆 四駆 四駆	モ モ コ シ コ ト ト
		02 281号	救 助 工 作 車	西南第2救助工作小隊	つくば 830 さ 281	日 野	西南R02			
		14 207号	屈 折 梯 子 車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日 野	西南05			
		03 288号	支 援 車	ハ イ ラ ッ ク ス	つくば 830 さ 288	トヨタ	西南38			
		11 187号	水槽付ポンプ車	下 妻 第 1 小 隊	土浦 800 さ 1777	日 野	西南P33			
		04 293号	ポ ン プ 車	下 妻 第 2 小 隊	つくば 830 さ 293	日 野	西南P32			
		30 267号	化学車 (CAFS)	下 妻 化 学 小 隊	つくば 830 さ 267	日 野	西南C34			
		06 307号	高規格救急車	下 妻 第 1 救 急 隊	つくば 830 す 307	トヨタ	西南42			
		01 272号	高規格救急車	下 妻 第 2 救 急 隊	つくば 830 さ 272	トヨタ	西南45			
		21 235号	広 報 車	ノ	つくば 800 さ 1864	トヨタ	西南37			
		01 270号	連 絡 車	ノ	つくば 530 な 270	トヨタ		8人乗り		
	千代川分署	07 311号	水槽付ポンプ車	千 代 川 小 隊	つくば 830 た 311	日 野	西南P44	四駆	四駆	モト
		05 299号	高規格救急車	千 代 川 救 急 隊	つくば 830 す 299	トヨタ	西南69			
		19 228号	広 報 車	サ ク シ ー ド	つくば 800 さ 523	トヨタ	西南46			
	上妻出張所	25 249号	水槽付ポンプ車	上 妻 小 隊	つくば 800 は 370	日 野	西南P39	四駆	シ	
	高道祖出張所	02 278号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	高 道 祖 小 隊	つくば 830 す 278	日 野	西南P40		モ	
	石下分署	03 286号	水槽付ポンプ車	石 下 小 隊	つくば 830 さ 286	日 野	西南P47		四駆	モト
		03 287号	高規格救急車	石 下 救 急 隊	つくば 830 さ 287	トヨタ	西南13			
		20 231号	広 報 車	サ ク シ ー ド	つくば 800 さ 1223	トヨタ	西南49			
	八千代分署	05 298号	水槽付ポンプ車	八 千 代 小 隊	つくば 830 は 298	日 野	西南P41	四駆	四駆	モト
		01 273号	高規格救急車	八 千 代 救 急 隊	つくば 830 さ 273	トヨタ	西南22			
16 215号		広 報 車	サ ク シ ー ド	土浦 800 す 2703	トヨタ	西南43				

備考： 義装メーカー (コ-小池(株) シ- (株)篠崎ポンプ機械製作所 テ-帝国繊維(株) ト-茨城トヨタ自動車(株) ニ-茨城日産自動車(株)
ヒ-茨城日野自動車(株) ベ- (株)ベルリソ ヨ- (株)ヨコハマモーターセールス モ- (株)モリタ)

消防車両概要

令和8年4月1日現在

所 属		車両番号	名 称	隊名／車種	自動車登録番号	メーカー	対空標識	備 考	
坂 東 消 防 署	坂 東 消 防 署	05 302号	大 型 水 槽 車	西南第3救助工作小隊	つくば 830 た 302	日 野	西南73	Ⅲ型 13mブーム付 四駆	モ
		07 163号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5011	エスコ			
		07 312号	救 助 工 作 車		つくば 830 せ 312	日 野	西南R03		モ
		03 284号	梯子車 (CAFS)		つくば 830 さ 284	日 野	西南06		モ
		04 295号	支 援 車		つくば 830 さ 295	トヨタ	西南58	四駆 四駆 四駆 四駆	シ
		10 183号	水槽付ポンプ車		土浦 88 に 9228	日 野	西南P53		シ
		29 262号	水槽付ポンプ車 (CAFS)		つくば 830 さ 262	日 野	西南P52		シ
		30 268号	化学車 (CAFS)		つくば 830 さ 268	日 野	西南C54		シ
		02 279号	高規格救急車		つくば 830 す 279	トヨタ	西南17		コ
		25 251号	高規格救急車		つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16		ト
		03 283号	資 材 搬 送 車		つくば 483 え 282	ダイハツ		軽トラック	
		23 240号	広 報 車		つくば 800 さ 3216	トヨタ	西南57		
		29 263号	連 絡 車		つくば 483 さ 3000	ダイハツ	軽貨物		
		01 271号	連 絡 車		つくば 530 ち 271	トヨタ	8人乗り		
		07 315号	小 型 救 助 車		つくば 930 さ 315	カワサキ		無償貸与 四駆	モ
		22 238号	水槽付ポンプ車	寺 久 小 隊	つくば 830 さ 2011	日 野	西南P60		コ
		29 261号	高規格救急車	寺 久 救 急 隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61		ト
		19 229号	広 報 車	サ ク シ ー ド	つくば 800 さ 524	トヨタ	西南62		
管 内	猿 島 分 署	04 289号	水槽付ポンプ車	猿 島 小 隊	つくば 830 さ 289	日 野	西南P65	四駆	モ
		04 291号	高規格救急車	猿 島 救 急 隊	つくば 830 さ 291	トヨタ	西南55	四駆	ト
		18 225号	広 報 車	サ ク シ ー ド	土浦 800 す 6068	トヨタ	西南67		
	飯 島 出 張 所	25 250号	水槽付ポンプ車	飯 島 小 隊	つくば 800 は 372	日 野	西南P63	四駆	シ
		01 275号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	七 郷 小 隊	つくば 830 さ 275	日 野	西南P64	四駆	モ
	境 分 署	04 290号	水槽付ポンプ車	境 小 隊	つくば 830 さ 290	日 野	西南P68	四駆	モ
		04 292号	高規格救急車	境 救 急 隊	つくば 830 さ 292	トヨタ	西南36	四駆	ト
		17 218号	広 報 車	サ ク シ ー ド	土浦 800 す 4545	トヨタ	西南70		
総和消防署管内	総 和 消 防 署	04 294号	救 助 工 作 車	西南第1救助工作小隊	つくば 830 す 294	日 野	西南R01	Ⅲ型	テ
		05 301号	ポ ン プ 車	総 和 小 隊	つくば 830 つ 301	日 野	西南P18	四駆	モ
		27 256号	化 学 車	総 和 化 学 小 隊	つくば 830 す 256	日 野	西南C21	四駆	シ
		30 266号	高規格救急車	総 和 救 急 隊	つくば 830 す 266	トヨタ	西南25	四駆	ト
		17 217号	広 報 車	サ ク シ ー ド	土浦 800 す 4552	トヨタ	西南23		
	上大野出張所	01 276号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	上 大 野 小 隊	つくば 830 さ 276	日 野	西南P19	四駆	モ

備考： 義装メーカー (コ-小池(株) シ- (株) 篠崎ポンプ機械製作所 テ- 帝国繊維(株) ト- 茨城トヨタ自動車(株) ニ- 茨城日産自動車(株)
ヒ- 茨城日野自動車(株) ベ- (株) ベルリッング ヨ- (株) ヨコハマモーターセールス モ- (株) モリタ)

緊急消防援助隊登録状況

令和8年4月1日現在

隊の種別	登録 隊数	区 分 車両番号	名 称	隊名／車種	自動車登録番号	メーカー	対空 標識	備 考	
消 火 小 隊	8 隊	01 275号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	七 郷 小 隊	つくば 830 さ 275	日 野	西南P64	四駆	モ
		01 276号	水槽付ポンプ車 (CAFS)	上 大 野 小 隊	つくば 830 さ 276	日 野	西南P19	四駆	モ
		07 311号	水槽付ポンプ車	千 代 川 小 隊	つくば 830 た 311	日 野	西南P44	四駆	モ
		03 285号	水槽付ポンプ車	三 和 小 隊	つくば 830 さ 285	日 野	西南P27	四駆	モ
		03 286号	水槽付ポンプ車	石 下 小 隊	つくば 830 さ 286	日 野	西南P47	四駆	モ
		04 289号	水槽付ポンプ車	猿 島 小 隊	つくば 830 さ 289	日 野	西南P65	四駆	モ
		05 297号	水槽付ポンプ車	五 霞 小 隊	つくば 830 さ 297	日 野	西南P24	四駆	モ
		05 298号	水槽付ポンプ車	八 千 代 小 隊	つくば 830 は 298	日 野	西南P41	四駆	モ
救 急 小 隊	8 隊	30 264号	高規格救急車	古河第1救急隊	つくば 830 さ 264	トヨタ	西南12	四駆	ト
		06 307号	高規格救急車	下妻第1救急隊	つくば 830 す 307	トヨタ	西南42	四駆	ト
		30 266号	高規格救急車	総 和 救 急 隊	つくば 830 す 266	トヨタ	西南25	四駆	ト
		07 310号	高規格救急車	住 吉 救 急 隊	つくば 830 は 310	ニッサン	西南66	四駆	ト
		01 273号	高規格救急車	八 千 代 救 急 隊	つくば 830 さ 273	トヨタ	西南22	四駆	ト
		02 279号	高規格救急車	坂 東 第 1 救 急 隊	つくば 830 す 279	トヨタ	西南17	四駆	ト
		04 292号	高規格救急車	境 救 急 隊	つくば 830 さ 292	トヨタ	西南36	四駆	ト
		05 299号	高規格救急車	千 代 川 救 急 隊	つくば 830 す 299	トヨタ	西南69	四駆	ト
救 助 小 隊	2 隊	07 315号	小 型 救 助 車		つくば 930 さ 315	カワサキ		無償貸与	モ
		07 312号	救 助 工 作 車	西南第3救助工作小隊	つくば 830 せ 312	日 野	西南R03	Ⅲ型	モ
特殊装備小隊	2 隊	06 308号	梯 子 車	西南第1梯子小隊	つくば 830 そ 308	日 野	西南04	35m	モ
		05 302号	大 型 水 槽 車		つくば 830 た 302	日 野	西南73		モ
後方支援小隊	2 隊	30 269号	拠点機能形成車		つくば 800 は 646	いすゞ		無償貸与	ヨ
		02 280号	支 援 車	リ エ ッ セ II	つくば 830 さ 280	日 野	西南72	Ⅲ型(24人乗り)	コ

備考： 義装メーカー (コ-小池(株) シ- (株) 篠崎ポンプ機械製作所 テ- 帝国繊維(株) ト- 茨城トヨタ自動車(株) ニ- 茨城日産自動車(株)
ヒ- 茨城日野自動車(株) ベ- (株) ベルリッング ヨ- (株) ヨコハマモーターセールス モ- (株) モリタ)

消防車両配置状況

令和8年4月1日現在

車両区分 所 属		消 防 車						高規格救急車	その他の車両									水上バイク 救助艇 トレーラー	合計	救助艇	水上バイク	
		水槽付ポンプ車	普通ポンプ車	特 殊 車					指揮車	連絡車	広報車	査察車	資材搬送車	人員輸送車	支援車	拠点機能形成車	小型救助車					
				化学車	救助工作車	梯子車	屈折車															大型水槽車
合 計		20 (6)	2	4 (2)	3	2 (1)	1	1	16	1	10	13	1	2	2	4	1	1	4	88 (9)	12	1
消 防 本 部										1	6		1	1	2	1	1		13			
古河消防署管内	古河消防署	2 (1)		1		1			2		1	1				1			2	11 (1)	4	1
	住吉分署	1							1			1								3		
	三和分署	1							1			1								3		
	駅西出張所	1 (1)																		1 (1)		
	五霞分署	1							1			1								3		
下妻消防署管内	下妻消防署	1	1	1 (1)	1		1		2		1	1				1			1	11 (1)	4	
	千代川分署	1							1			1								3		
	上妻出張所	1																		1		
	高道祖出張所	1 (1)																		1 (1)		
	石下分署	1							1			1								3		
	八千代分署	1							1			1								3		
坂東消防署管内	坂東消防署	3 (1)		1 (1)	1	1 (1)		1	3		2	2		1		1		1	1	18 (3)	4	
	猿島分署	1							1			1								3		
	飯島出張所	1																		1		
	七郷出張所	1 (1)																		1 (1)		
	境分署	1							1			1								3		
総和消防署	総和消防署		1	1	1				1			1								5		
	上大野出張所	1 (1)																		1 (1)		

※ () は内書き：CAPS装置搭載車両

消防車両経過年数状況

令和8年4月1日現在

車両別			経過年数	合 計	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上
消 防 車	水 槽 付 ポ ン プ 車		20	1	9	5	3			2
	普 通 ポ ン プ 車		2		2					
	特 殊 車	化 学 車	4			3	1			
		救 助 工 作 車	3	1	2					
		梯 子 車	2		2					
		屈 折 車	1							1
		大 型 水 槽 車	1		1					
高 規 格 救 急 車			16	1	9	5	1			
そ の 他 の 車 両	指 揮 車		1			1				
	連 絡 車		10		1	4	3	2		
	広 報 車		13				2	9	2	
	査 察 車		1		1					
	資 材 搬 送 車		2		1			1		
	人 員 輸 送 車		2		1		1			
	支 援 車		4		3	1				
	拠 点 機 能 形 成 車		1			1				
	小 型 救 助 車		1	1						
救 助 艇 ト レ ー ラ ー 上 バ イ ク ト レ ー ラ ー			4	1		1				2
合 計			88	5	32	21	11	12		7

消防水利の設置状況

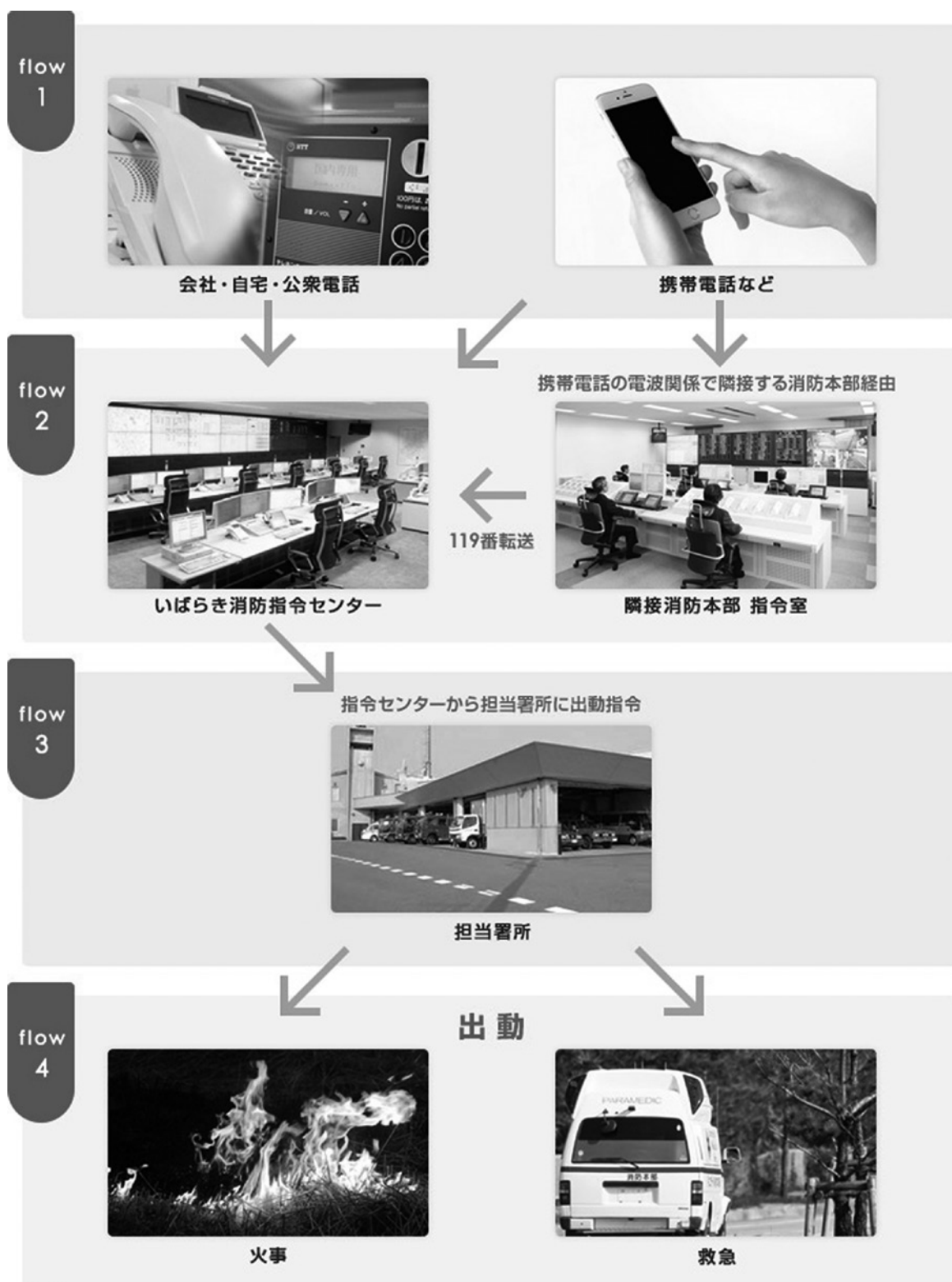
令和8年4月1日現在

市町名	合 計	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町
消防水利別								
消火栓（公設）	7,009	2,618	872	1,544	485	464	277	749
消火栓（私設）	47	8		33			6	0
防火水槽100㎡以上	40	24	10	4	2			
防火水槽60㎡以上100㎡未満	35	24	5	1	5			
防火水槽40㎡以上60㎡未満	1,652	668	368	361	97	59	60	39
防火水槽20㎡以上40㎡未満	986	321	346		50	199	4	66
井戸	0							
その他	87	29	13	19	7	11	8	
合 計	9,858	3,692	1,614	1,962	648	733	355	854

令和6年度消防防災・震災対策現況調査に基づく数値

災害から命と暮らしを守る施設 [いばらき消防指令センター]

いばらき消防指令センターは、消防救急無線のデジタル化に併せて、県内21消防本部（34市町）によるデジタル無線の共同整備及び県内20消防本部（33市町）による消防指令業務の共同運用を行っています。平成28年6月の開設以来、管轄人口約200万人から、年間約14万件もの火災・救急通報を受信しています。住民と消防を繋ぐ役割の中で、最も重要な「119番通報の受信」を担ういばらき消防指令センターは、あらゆる災害から住民の安心安全を確保するため、24時間体制で機能しています。



火災報知専用電話（119）受信状況

※いばらき消防指令センター受信回数

令和7年1月1日～令和7年12月31日

内容 月別	回 線 種 別	合 計	火 災	救 急	救 助	そ の 他 災 害	同 報	間 違 い	いた ず ら	試 験	通 報 訓 練	そ の 他	病 院 問 合 わせ	災 害 問 合 せ	他 本 部 転 送	転 送
合計	119	3,212	24	2,214	60	139	134	53	18	384	2	128	49	6	1	
	携帯 119	12,784	162	8,648	98	293	803	902	167	3		961	468	18	261	
	IP119	4,526	30	4,047	15	31	121	51	1	27		89	104	6	4	
	合計	20,522	216	14,909	173	463	1,058	1,006	186	414	2	1,178	621	30	266	
1月	119	306	4	238	3	7	12	1		25		7	8	1		
	携帯 119	1,206	16	836	11	21	77	65	7			73	79	1	20	
	IP119	492	4	438	1		15	2		2		9	20	1		
2月	119	286	2	195	4	15	10	6		39		14	1			
	携帯 119	948	24	651	7	24	80	75				47	23	2	15	
	IP119	396	10	346	2	4	5	2				15	10	1	1	
3月	119	290	2	214	4	12	13	7	1	22		10	4		1	
	携帯 119	1,068	19	721	8	15	86	77	18			63	37		24	
	IP119	345	4	310			9	9				6	7			
4月	119	250	2	167	6	10	7	4	1	31		12	8	2		
	携帯 119	964	10	644	11	20	54	75	8	1		81	36	1	23	
	IP119	340	2	305	2	2	6	5				7	11			
5月	119	244		153	4	9	10	2	1	45		15	5			
	携帯 119	973	5	668	6	21	50	65	7			95	36	1	19	
	IP119	349	2	322	2	1	9	4				5	3	1		
6月	119	246	2	174	6	10	8	6	1	29		6	4			
	携帯 119	1,024	7	692	4	20	51	83	18			97	23	2	27	
	IP119	345	1	308	1	2	13	6		3		5	3	3		
7月	119	290	2	205	8	10	12	2		33		11	7			
	携帯 119	1,111	15	755	7	19	72	84	10	1		79	41	2	26	
	IP119	368	2	327	2	3	11	6		1		9	6		1	
8月	119	283	2	192	7	12	13	7	5	29		14	2			
	携帯 119	1,256	9	825	11	30	73	92	25			106	50	1	34	
	IP119	371	2	325	1	2	11	5		3		9	13			
9月	119	259	2	153	5	22	24	7	4	29		13				
	携帯 119	1,067	11	692	5	33	75	93	18			87	33	4	16	
	IP119	336	1	304		4	12	3				7	4		1	
10月	119	236	3	162	3	11	3	5	2	37		7	3			
	携帯 119	997	17	682	11	31	59	60	19			81	23		14	
	IP119	353		316		2	14	4		3		7	7			
11月	119	285	3	184	4	12	18	3		40	2	13	3	3		
	携帯 119	1,061	9	729	9	28	69	69	10			65	50	2	21	
	IP119	427	1	377	1	10	8	2		12		3	13			
12月	119	237		177	6	9	4	3	3	25		6	4			
	携帯 119	1,109	20	753	8	31	57	64	27	1		87	37	2	22	
	IP119	404	1	369	3	1	8	3	1	3		7	7		1	

ひとり暮らし老人等緊急通報システム 端末台数及び緊急通報着信状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

[illegible]

消防通信施設概要

令和8年4月1日現在

無線施設	装 置 種 別					
	用途	割当チャンネル	チャンネル	基地局名	出動指令後	
	活動波	西 南 1 消	1 ch	消防茨城西南	消防チャンネル	
		西 南 2	2 ch	消 防 坂 東	－	
		西 南 3 救	3 ch	消 防 筑 西	救急チャンネル	
	共通波	統 制 波 1	4 ch	消 防 向 山 消 防 坂 東 消 防 筑 西	全国共通波	
		統 制 波 2	5 ch			
		統 制 波 3	6 ch			
		主 運 用 波 5	7 ch		県内共通波	
			出力		局数	
			活動波	共通波		
	基地局	消防茨城西南	8W	－		
		消 防 坂 東	6.5W	10W		
		消 防 筑 西	10W	10W		
消 防 向 山		－	10W			
移動局	車 載 型	5W	5W	68局		
	移 動 可 搬 型	5W	5W	12局		
	携 帯 型	2W	2W	50局		

区分	機能	消防本部 数量	古河消防署 数量	下妻消防署 数量	坂東消防署 数量	備考
指令システム	遠隔制御器	1				回線種別I-WAN
	119番ヘルプ用電話	1				
	気象観測装置	1				
	情報共有端末	1	7	6	5	
	指令情報出力装置		7	6	5	
	放送装置	1	6	6	5	
	駆付け通報装置		7	6	5	
	災害状況等自動案内装置	1				
	テレフォンサービス回線	6				テレドーム(同時20回線)
茨城県防災情報ネットワークシステム	一斉受令用端末	1				
Em-Net	情報共有端末	1	7	6	5	
	情報共有端末	2				
携帯電話	携帯電話(救急車積載)		5	4	4	
	携帯電話(業務用)	4	10	8	8	
	LTE(緊急車両データ)	1	19	15	15	車両運用端末装置
	衛星携帯電話	3	1	1	1	
単独機器	ひとり暮らし老人等緊急通報システム	4	(2)	(2)	(2)	()内電話局内ボイスワープ
	119番迂回回線	2		1	1	
	インターネット回線	3				
	茨城県医療情報システム(タブレット)		6	5	5	
	サイレン制御回路	1				
	出動表示灯制御回路	1				
	IP-VPN	1				
	気象観測装置	1				
情報機器	災害用タブレット	3				

気象通知状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
警 報	大 雨	1							1					
	洪 水													
	強 風													
	暴 風													
	大 雪													
	暴風雨													
	小 計	1							1					
注 意 報	雷	101	7	4	4	9	10	9	18	17	11	4	4	4
	霜	22			1	3							18	
	大 雨	13					1	2	3	3	3	1		
	強 風	38	6	11	5	2	1		1	2	2	3	1	4
	洪 水	7					1	1	2		3			
	乾 燥	9	3	1	2	2								1
	低 温	14	4	10										
	濃 霧	107	5		9	11	10	13	10	19	10	6	7	7
	風 雪													
	大 雪	3			3									
	着 雪													
	小 計	314	25	26	24	27	23	25	34	41	29	14	30	16
合 計		315	25	26	24	27	23	25	35	41	29	14	30	16

火 災



実火災現場①



実火災現場②

火災は幸せのすべてを奪います。

火災はあなたの幸せを一瞬のうちに灰にしてしまいます。

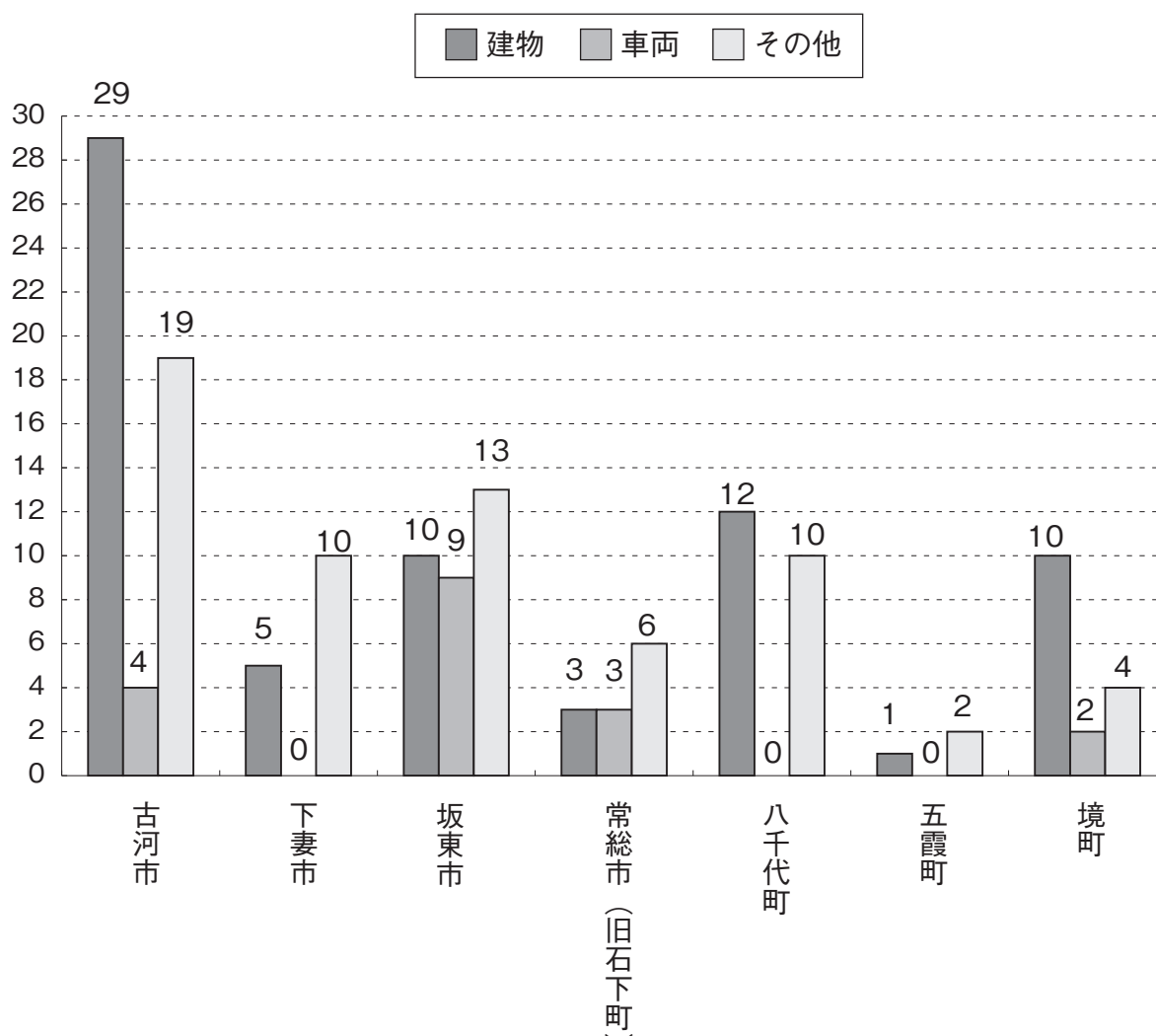
令和7年中広域圏内では、152件の火災が発生し、3億9,592万円の損害がありました。これは、一日平均0.4件の出火件数で、109万円の財産が灰になったことになります。

また、17人が負傷し、3人の尊い生命が失われています。

私たちは、火災や災害による被害を最小限に抑えるため、日夜努力を続けております。

これからも住民の生命、身体及び財産を守り、明るく住みよい安全都市確立のため、消防施設の整備拡充に加えて、職員の不屈の精神力と高度な消防技術の訓練を行うなど、消防体制の強化を図るとともに、住民一人ひとりの防火意識の高揚に努めてまいります。

市町別出火件数



令和7年中の火災概要

1. 火災件数	152 件
建物火災	70 件
車両火災	18 件
その他の火災	64 件
2. 焼損棟数	117 棟
全焼火災	45 棟
半焼火災	3 棟
部分焼火災	31 棟
ぼや	38 棟
3. 損害額	395,920 千円
建物火災	389,414 千円
車両火災	3,843 千円
その他の火災	2,663 千円
4. 焼損面積	
建物火災	床面積 7,430㎡
車両火災	表面積 443 ㎡
その他の火災	25 台
5. り災世帯及び人員	48世帯
全損火災	124 人
半損火災	14世帯
小損火災	2世帯
6. 死傷者数	32世帯
死者	20 人
負傷者	3 人
7. 全火災一件当りの損害額	17 人
8. 建物火災一世帯当たり（り災世帯）の損害	2,605 千円
9. 一日当たり	12,169 千円
出火件数	0.4 件
損害額	1,085 千円
焼損面積	建物 20 ㎡
その他	0.1 a
10. 出火率（人口1万人当たりの出火件数）	5 件

月別火災

令和7年1月1日～令和7年12月31日

区 分 月 別	火 災 件 数	火災種別			焼損棟数				焼 損 床 面 積 (㎡)	り災世帯			
		建 物 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損	計
合 計	152	70	18	64	45	3	31	38	7,430	14	2	32	48
1 月	17	9	2	6	10		3	6	779	3		8	11
2 月	25	8	3	14	4		4	3	1,647	1		3	4
3 月	19	9	1	9	6	1	2	9	574	2	1	4	7
4 月	15	7	2	6			3	4				3	3
5 月	5	2	3		1		1		239				
6 月	8	5	1	2	4		3	2	282	2		2	4
7 月	15	6	2	7	4	1	4	3	655	2	1	2	5
8 月	12	7	1	4	1		4	2	74	1		4	5
9 月	12	5		7	2		2	2	123	1		1	2
10 月	8	3	2	3	1	1	1	1	337			1	1
11 月	5	5			10		3	5	2,431	2		3	5
12 月	11	4	1	6	2		1	1	289			1	1

市町別火災発生件数

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日

市町別 区 分		合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 (旧石下町市)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
発 生 件 数	建 物	70	29	5	10	3	12	1	10
	車 両	18	4		9	3			2
	その他	64	19	10	13	6	10	2	4
	合 計	152	52	15	32	12	22	3	16
焼 損 棟 数		117	35	8	24	4	31	5	10
り 災 世 帯		48	17	4	6	1	13	3	4
死 者		3	3						
負 傷 者		17	5		3	2	1	3	3
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	7,430	1,423	204	4,019	76	1,168	505	35
	その他 (a)	51	13	9	11	5	8	1	4
損 害 額 (千円)	建 物	389,414	91,458	6,350	186,768	5,586	72,368	24,674	2,210
	車 両	3,843	1,122		2,679	42			
	その他	2,663	1,476	43	383		733		28
	合 計	395,920	94,056	6,393	189,830	5,628	73,101	24,674	2,238

天ぷら油火災に至った経過

令和7年1月1日～令和7年12月31日

市町別		合	古	下	坂	常	八	五	境
経 過		計	河	妻	東	（旧石下町） 総市	千代町	霞町	町
総 数		5	2		1		2		
消し忘れ	油温（適温）待ち								
	テレビ観賞	1			1				
	外出	1					1		
	来客対応								
	子供の世話								
	携帯電話								
	隣室で食事中								
	その他	3	2				1		

四季別火災発生状況

区 分	令 和 6 年				令 和 7 年			
	出 火 件 数			割合%	出 火 件 数			割合%
合 計	157	建 物	78	100	152	建 物	70	100
		車 両	21			車 両	18	
		その他	58			その他	64	
春 季 (3月～5月)	50	建 物	20	31.8	39	建 物	18	25.7
		車 両	10			車 両	6	
		その他	20			その他	15	
夏 季 (6月～8月)	29	建 物	19	18.5	35	建 物	18	23.0
		車 両	2			車 両	4	
		その他	8			その他	13	
秋 季 (9月～11月)	27	建 物	12	17.2	25	建 物	13	16.4
		車 両	5			車 両	2	
		その他	10			その他	10	
冬 季 (12月～2月)	51	建 物	27	32.5	53	建 物	21	34.9
		車 両	4			車 両	6	
		その他	20			その他	26	

市町別火災原因

令和7年1月1日～令和7年12月31日

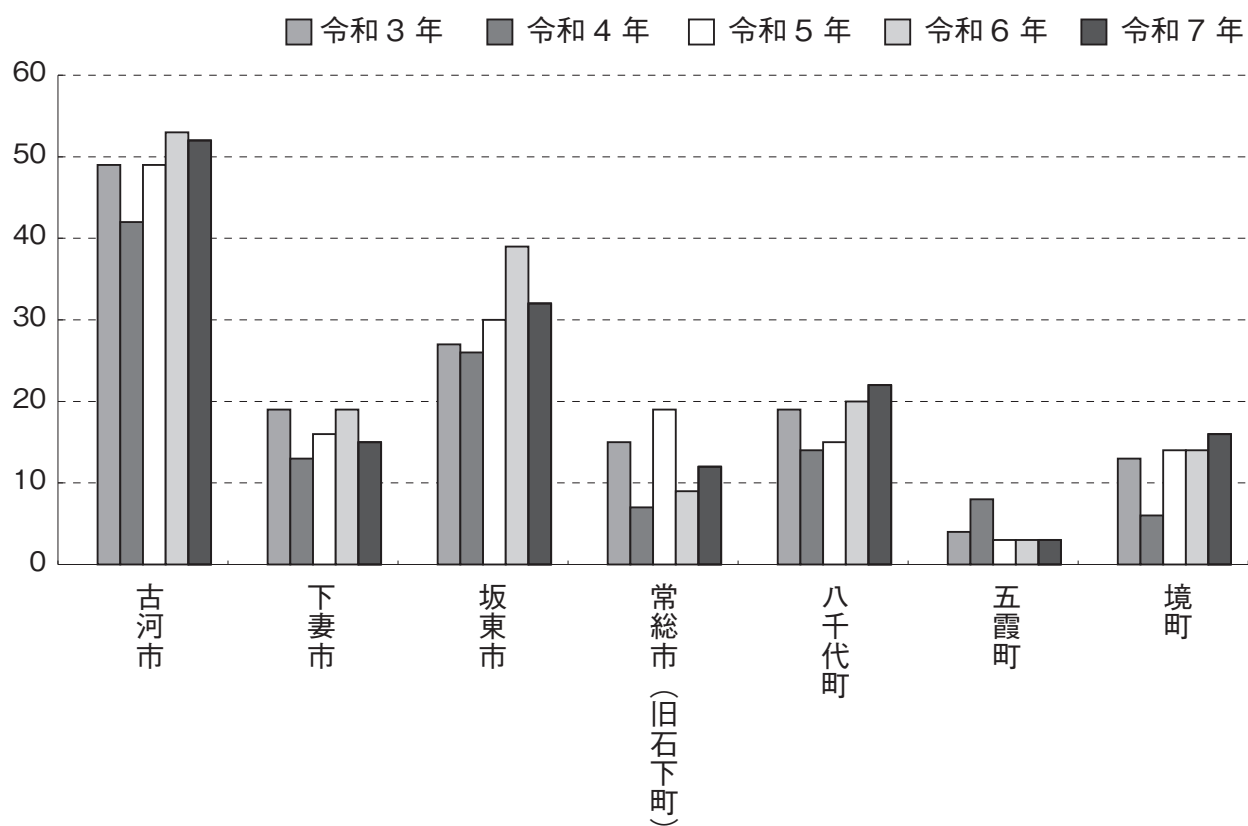
原因 市町別	た ば こ ろ	か ま ど	風 呂 か ま ど	焼 却 炉	ス ト ブ	こ た つ	ボ イ ラ	煙 突 ・ 煙 道	排 気 機 器	電 気 機 置	電 灯 ・ 電 話 の 配 線	配 線 器 具	内 燃 機 関	火 遊 び	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	た き 火	溶 接 機 ・ 溶 断 機	灯 火	衝 突 の 火 花	取 入 灰	火 入 れ	放 火	放 火 の 疑 い	そ の 他	不 明	合 計
古 河 市	2	2			1				2	2		4		1		6	1		1		1	1	8	13	7	52
下 妻 市	3								1			1				2							1	3	4	15
坂 東 市		1							1	1			1	1	1	8	1		1				7	3	6	32
常 総 市 (旧石下町)				2					1			1	1											3	4	12
八千代町		2	1									1				4					1		4	3	6	22
五 霞 町																1						1			1	3
境 町					1					1		1	1	1		3					1	1	1	4	1	16
合 計	5	5	1	2	2				2	3	4	7	3	4	1	24	2		2		3	3	21	29	29	152

建物火災用途・原因別状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

用途別区分	原因		用途名目																										合計		
			たばこ	かん	かまど	風呂かまど	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラ	煙突・煙道	排気機	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機	火遊	マッチ・ライター	たき火	溶接機・溶断機	灯	衝突の火花	取入	火入れ	放火の疑い	放火の疑い	その他の		不明	
	計	4	5		1	1	2				1	1	3		5	1	2		5	2		1				2	8	15	11	70	
住居専用建築物	専用住宅	住宅	3	5		1		1							3		2										1	4	4	4	28
		共同住宅						1			1																1	1			4
		物置等	1				1													3								2	3		10
	準住宅（寄宿舍等）																														
	店舗	飲食店																													
		その他																													
住居産業併用建築物	納屋																														
	工場・作業場																												1	2	3
	その他											1																		1	
	店舗	飲食店																													
		その他																											1		1
産業用建築物	納屋																		1										1	1	3
	工場・作業場												2		2				2		1								3	2	12
	倉庫															1			1										1	1	4
	学校																														
	病院																														
	銀行																														
	寺院																														
	その他													1														1		1	3
	事務所																														
集会所																												1		1	

過去5年間の市町別火災発生件数



市町別 年 別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合 計
令和3年	49	19	27	15	19	4	13	146
令和4年	42	13	26	7	14	8	6	116
令和5年	49	16	30	19	15	3	14	146
令和6年	53	19	39	9	20	3	14	157
令和7年	52	15	32	12	22	3	16	152

過去10年間の火災発生推移

年 別 区 分		平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	10 年 間 平 均
火 災 件 数(件)		148	155	141	167	123	146	116	146	157	152	145.1
	建 物 火 災	76	87	84	102	84	78	68	69	78	70	79.6
	林 野 火 災											
	車 両 火 災	24	19	19	20	19	17	15	16	21	18	18.8
	航 空 機 火 災											
	船 舶 火 災											
	その他の火災	48	49	38	45	20	51	33	61	58	64	46.7
焼 損 棟 数(棟)		140	133	138	154	137	142	106	102	107	117	127.6
建物焼損面積(㎡)		6,246	4,721	8,637	10,404	8,505	9,472	6,656	3,943	5,359	7,430	7,137.3
建物火災1件当たりの焼損面積(㎡)		82	54	103	102	101	121	97	57	69	106	89.2
林野火災焼損面積 (a)												
死 者 数 (人)		14	4	3	13	3	7	3	2	11	3	6.3
	うち放火自殺者	5	1	2	2	1	2	1	1	1		1.6
負 傷 者 (人)		18	15	18	21	17	11	22	9	13	17	16.1
り 災	世 帯 数	72	61	68	77	59	42	58	46	50	48	58.1
	人 員 (人)	236	155	162	187	162	102	143	93	103	124	146.7
損 害 額(百万円)		366	360	743	741	465	957	284	407	357	396	507.6
出 火 率 (件)		5	5	4	5	4	5	4	5	5	5	4.7

市町別損害状況

令和7年12月31日現在

区 分 市町別	火災件数		損 害 額					焼損面積	
	総 件 数 (件)	出 火 率 (人口一万人当たり) (件)	総 額 (千円)	全 火 災 住 民 一 人 当 た り (円)	建 物 火 災 一 件 当 た り (千円)	建 物 火 災 一 世 帯 当 た り (管内全世帯の一 世帯当たり) (円)	建 物 火 災 (二平方メートル 当たり) (円)	建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)	建 物 火 災 一 件 当 た り (㎡)
管 内 全 域	152	5	395,920	1,280	5,656	2,818	53,284	7,430	106.1
古 河 市	52	4	94,056	675	3,243	1,412	66,080	1,423	49.1
下 妻 市	15	4	6,393	153	1,279	340	31,328	204	40.8
坂 東 市	32	6	189,830	3,669	18,983	8,482	47,232	4,019	401.9
常 総 市 (旧石下町)	12	5	5,628	242	1,876	562	74,053	76	25.3
八 千 代 町	22	11	73,101	3,501	6,092	8,547	62,586	1,168	97.3
五 霞 町	3	4	24,674	3,176	24,674	7,166	48,831	505	505.3
境 町	16	6	2,238	91	224	210	64,626	35	3.5

過去5年間の主な火災原因

原 因 年 別	たばこ		かまど	風呂 かまど	焼却 炉	ストーブ	こたつ	ボイラ	煙突・煙道	排気 管	電気 機器	電気 装 置	電灯・電話の配線	配線 器具	内 燃 機	火 あ そ び	マッチ・ライター	たき火	溶断機・溶接機	灯 火	衝突の火花	取 入 れ	火 入 火	放 火 の 疑 い	そ の 他	不 明	合 計	
	こ	ろ	ど	ど	炉	ブ	つ	ー	道	管	器	置	線	具	関	び	ー	火	機	火	花	灰	火	火	他	明	計	
令和３年	7	3	1		2						5			8	4			25	8	2				10	9	19	43	146
令和４年	6	9	1		1	2				2	5			9	6	1	1	20		1	1			3	17	8	23	116
令和５年	12	5		1		1				2	6	1	3	2			1	8	1		2		7	4	21	32	37	146
令和６年	8	5	1		4	2				1	4	2		8	7	1	3	26	3		2	1	9	5	19	16	30	157
令和７年	5	5		1	2	2				2	3	4		7	3	4	1	24	2		2		3	3	21	29	29	152

令和7年中の主な災害

件数	出火日時	出 火 場 所	火災種別	焼損	焼損面積(㎡)		損害額 (千円)	死傷者	
			用 途	棟数	床面積	表面積		死者	負傷者
1	11月23日	坂東市幸田	建 物 火 災	7	1,915	6	97,311		
	22時10分		作 業 場						

1. 死者が3名以上生じた火災
2. 建物焼損延べ面積3,000平方メートル以上の火災
3. 損害額5千万円以上の火災
4. 鎮火に至るまで時間を要した火災

現場到着所要時間

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日

			令和 6 年				令和 7 年			
出動件数	出動件数		157件				152件			
	建物 火災	延焼火災件数	22件				16件			
		非延焼火災件数	56件				54件			
	建物火災以外の火災		79件				82件			
出動人員	延べ出動人員		2,363人				2,688人			
	延べ出動車両		847台				858台			
	1 件当たりの 平均従事時間		3 時間06分 (事後聞知火災を除く)				3 時間33分 (事後聞知火災を除く)			
全火災で優先 到着隊が現場 到着するまで の時間別件数 等（出動～現 場到着）	時間・種別等		合計 (件)	建物 (件)	車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	建物 (件)	車両 (件)	その他 (件)
	～ 6 分		102	51	16	35	83	43	11	29
	7 分～ 9 分		34	16	3	15	41	15	4	22
	10分～15分		9	2		7	9	1	1	7
	16分～20分		1		1		2		1	1
	21分以上						2	1		1
	事後聞知火災		11	9	1	1	15	10	1	4
	合 計		157	78	21	58	152	70	18	64

「1 件当たりの平均従事時間」は、1 件の火災出動において各車両の出動から最終帰署（所）隊の帰署（所）までの時間の年間累計を総出動件数（事後聞知を除く）で除した数値である。

救急・救助



第49回茨城県救急医学会
令和7年9月6日
茨城県メディカルセンター



救助活動

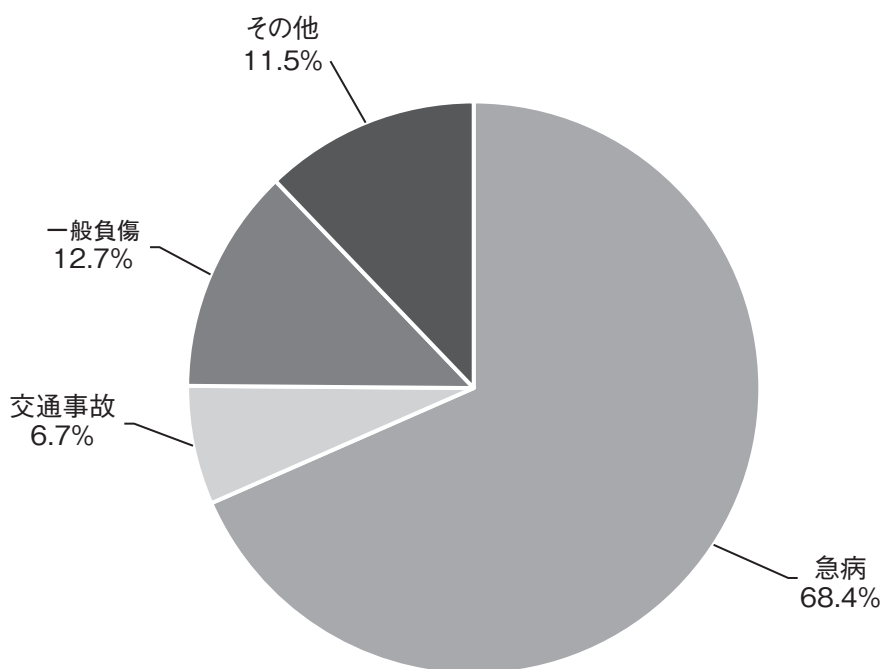
救急業務について

令和7年中における広域圏内の救急活動状況を見ますと、出場件数は16,244件で前年に比べ711件の減少、搬送人員については14,476人で前年に比べ741人減少しています。

減少の理由としては、救急車適正利用の啓発による広域住民の意識の変化や、救急電話相談事業など様々な要因が減少の原因と思われます。

このことから、広域管内で一日平均44.5件（前年46.5件）また、32.3分に一回（前年31.0分に一回）の割合で救急隊が出場し、広域管内人口の21.3人に一人（前年20.6人）が救急隊によって搬送されています。

令和7年中の救急状況



急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
11,114件	1,089件	2,067件	1,974件	16,244件

その他の内訳

火災事故	自然災害	水難事故	労働災害	運動競技	加害事故	自損行為	その他 (転院、医師搬送等)	合計
91件	0件	9件	275件	136件	69件	187件	1,207件	1,974件

月別救急件数

令和7年1月1日～令和7年12月31日

種 別 月 別		合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
1月	出場件数	1,632	14			74	14	2	179	9	8	1,216	116			
	搬送人員	1,418	2			70	14	2	166	6	5	1,038	115			
2月	出場件数	1,298	10			85	23	5	148	5	12	923	87			
	搬送人員	1,139				90	23	5	131	2	7	795	86			
3月	出場件数	1,364	10			101	19	10	174	6	14	938	92			
	搬送人員	1,198	1			99	17	10	161	2	7	809	92			
4月	出場件数	1,240	10		1	101	22	18	161	7	18	816	86			
	搬送人員	1,102	2			94	20	17	150	7	12	714	86			
5月	出場件数	1,254	4		1	87	21	14	165	5	25	833	99			
	搬送人員	1,124	2			79	21	13	151	4	18	737	99			
6月	出場件数	1,278	6		1	99	21	18	147	8	16	855	107			
	搬送人員	1,150				92	21	17	132	4	12	765	107			
7月	出場件数	1,394	7			95	39	16	165	5	20	936	111			
	搬送人員	1,278	1			93	39	16	146	5	14	853	111			
8月	出場件数	1,451	6		4	68	34	14	171	4	13	1,040	97			
	搬送人員	1,301	1		2	67	35	12	157	2	10	918	97			
9月	出場件数	1,249	8			69	33	10	156	5	23	855	90			
	搬送人員	1,112	2			60	33	9	137	4	15	762	90			
10月	出場件数	1,272	4			114	19	13	187	4	14	824	93			
	搬送人員	1,145				109	19	13	171	1	7	732	93			
11月	出場件数	1,395	5			100	17	9	201	4	11	931	117			
	搬送人員	1,264	1			94	17	9	186	4	7	829	117			
12月	出場件数	1,417	7		2	96	13	7	213	7	13	947	112			
	搬送人員	1,245			1	88	12	7	192	6	7	820	112			
合計	出場件数	16,244	91		9	1,089	275	136	2,067	69	187	11,114	1,207			
	搬送人員	14,476	12		3	1,035	271	130	1,880	47	121	9,772	1,205			

市町別救急出場件数比較

種 別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古 河 市	令和 7 年	7,725	32		4	510	91	50	995	37	93	5,423	490			
	令和 6 年	7,928	27		2	522	100	58	1,026	26	67	5,620	479			1
下 妻 市	令和 7 年	2,160	5		2	142	26	43	255	2	29	1,407	249			
	令和 6 年	2,283	10			146	27	55	279	10	24	1,507	225			
坂 東 市	令和 7 年	2,457	17		1	181	66	14	344	13	17	1,642	162			
	令和 6 年	2,621	28			172	56	26	342	12	25	1,814	146			
常 総 市 (旧石下町)	令和 7 年	1,034	7			84	21	5	144	7	11	743	12			
	令和 6 年	1,096	4		1	76	17	11	127	10	10	823	17			
八千代町	令和 7 年	975	15			62	17	6	116	3	13	718	25			
	令和 6 年	998	8			65	15	9	123	7	7	745	19			
五 霞 町	令和 7 年	536	3		1	43	24	2	63	5	6	351	38			
	令和 6 年	566	1		1	42	23	1	82	2	7	378	29			
境 町	令和 7 年	1,357	12		1	67	30	16	150	2	18	830	231			
	令和 6 年	1,460	13			108	31	14	155	3	12	862	262			
管・県外	令和 7 年															
	令和 6 年	3										3				
合 計	令和 7 年	16,244	91		9	1,089	275	136	2,067	69	187	11,114	1,207			
	令和 6 年	16,955	91		4	1,131	269	174	2,134	70	152	11,752	1,177			1

市町別救急搬送人員比較

種 別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
古 河 市	令和 7 年	6,961	2		1	480	88	48	930	26	65	4,832	489
	令和 6 年	7,130	2		1	534	100	59	920	19	51	4,967	477
下 妻 市	令和 7 年	1,858			1	122	28	42	221		18	1,178	248
	令和 6 年	2,062				140	27	55	246	8	17	1,344	225
坂 東 市	令和 7 年	2,167	3			178	64	15	311	10	9	1,415	162
	令和 6 年	2,341	2			161	54	24	314	10	15	1,617	144
常 総 市 (旧石下町)	令和 7 年	941	2			80	20	5	128	7	7	680	12
	令和 6 年	974				64	16	11	115	8	9	734	17
八 千 代 町	令和 7 年	847	1			62	16	6	100		7	630	25
	令和 6 年	881				57	15	9	109	3	5	664	19
五 霞 町	令和 7 年	497	2		1	48	24	2	59	4	6	313	38
	令和 6 年	505				35	23	1	78	2	4	333	29
境 町	令和 7 年	1,203	2			65	31	12	131		9	722	231
	令和 6 年	1,321	3			96	30	13	136	3	6	771	263
管 ・ 県 外	令和 7 年	2										2	
	令和 6 年	3										3	
合 計	令和 7 年	14,476	12		3	1,035	271	130	1,880	47	121	9,772	1,205
	令和 6 年	15,217	7		1	1,087	265	172	1,918	53	107	10,433	1,174

署別救急出場件数比較

種 別 署 別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古河消防署	令和7年	1,539	4			97	20	6	196	8	21	1,045	142			
	令和6年	1,557	8			89	16	11	197	4	15	1,064	153			
住吉分署	令和7年	2,593	8			145	14	18	378	17	44	1,766	203			
	令和6年	2,651	9			152	27	16	346	10	27	1,894	170			
三和分署	令和7年	1,523	13		2	93	20	9	171	7	13	1,149	46			
	令和6年	1,584	6		2	121	24	10	208	7	12	1,129	64			1
五霞分署	令和7年	675	4			48	21	6	80	5	7	460	44			
	令和6年	712	2		1	59	23	4	96	2	10	472	43			
下妻消防署	令和7年	1,413	3		2	80	17	8	188	1	19	916	179			
	令和6年	1,470	6			90	16	12	186	6	14	978	162			
千代川分署	令和7年	794	3			68	10	10	79	4	13	564	43			
	令和6年	839	3			63	8	16	100	8	12	589	40			
石下分署	令和7年	852	5			65	20	6	124	5	6	606	15			
	令和6年	921	6		1	63	16	10	102	7	8	684	24			
八千代分署	令和7年	1,087	13			71	18	27	126	5	15	758	54			
	令和6年	1,133	8			70	20	36	142	5	9	809	34			
坂東消防署	令和7年	1,231	9		1	74	31	7	173	3	11	847	75			
	令和6年	1,355	15			84	26	15	166	11	14	960	64			
寺久分署	令和7年	809	6			62	18	6	117	6	3	545	46			
	令和6年	842	9			59	16	8	111		8	583	48			
猿島分署	令和7年	871	5			87	28	6	111	1	4	573	56			
	令和6年	921	9			60	23	11	116	3	5	641	53			
境分署	令和7年	1,128	14		3	60	24	13	129	5	18	666	196			
	令和6年	1,184	9			83	26	9	133	3	9	710	202			
総和消防署	令和7年	1,729	4		1	139	34	14	195	2	13	1,219	108			
	令和6年	1,786	1			138	28	16	231	4	9	1,240	119			
合 計	令和7年	16,244	91		9	1,089	275	136	2,067	69	187	11,114	1,207			
	令和6年	16,955	91		4	1,131	269	174	2,134	70	152	11,752	1,177			1

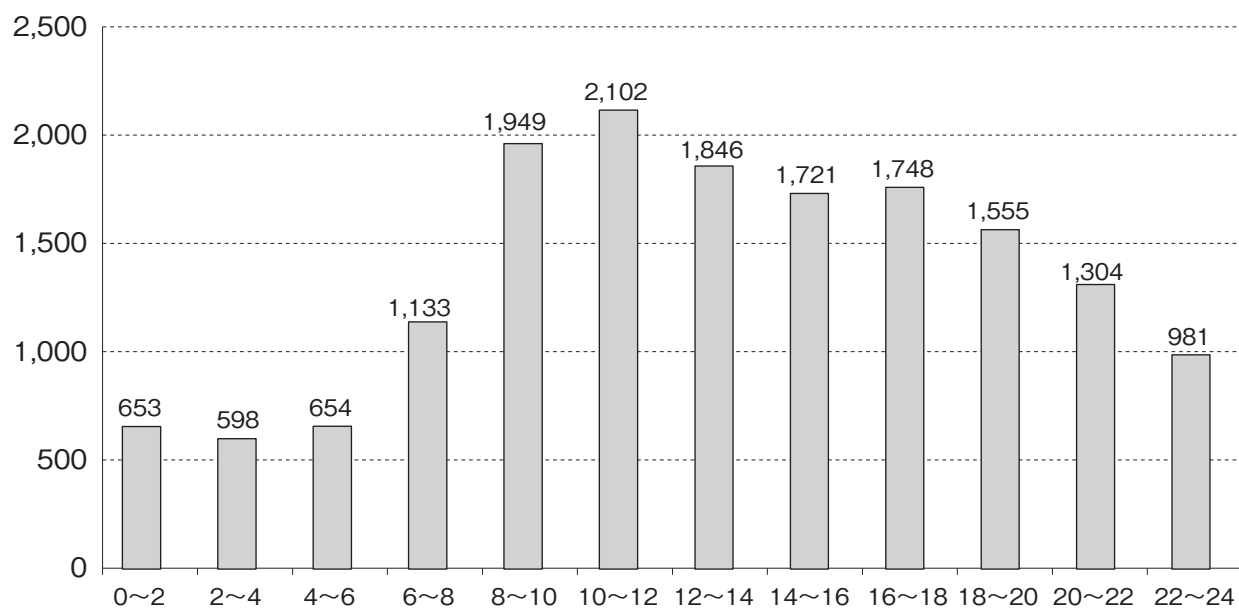
署別救急搬送人員比較

種 別 署 別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
古河消防署	令和7年	1,380	1			96	20	6	188	4	12	911	142
	令和6年	1,360				92	16	11	165	4	11	910	151
住吉分署	令和7年	2,318	1			129	14	17	345	13	31	1,565	203
	令和6年	2,343				142	27	16	314	8	21	1,644	171
三和分署	令和7年	1,377				100	20	9	157	3	11	1,031	46
	令和6年	1,484	2		1	143	24	10	190	3	8	1,039	64
五霞分署	令和7年	622	2			48	21	6	79	5	7	411	43
	令和6年	632				50	23	4	88	2	6	417	42
下妻消防署	令和7年	1,203	1		1	64	17	9	155		11	767	178
	令和6年	1,307				81	16	12	161	4	8	863	162
千代川分署	令和7年	699				66	10	9	72	1	6	492	43
	令和6年	755				60	8	16	88	5	9	529	40
石下分署	令和7年	783	2			62	19	6	112	6	6	555	15
	令和6年	822				60	15	10	90	6	6	611	24
八千代分署	令和7年	948				66	17	27	115	3	9	657	54
	令和6年	1,012				61	20	36	129	3	7	722	34
坂東消防署	令和7年	1,067	1			65	30	7	159	2	6	722	75
	令和6年	1,185				76	25	13	153	9	8	837	64
寺久分署	令和7年	713				59	19	4	105	5	2	473	46
	令和6年	746	2			53	16	7	98		5	517	48
猿島分署	令和7年	782	2			84	27	6	102	1	1	503	56
	令和6年	861	2			60	22	11	111	3	4	596	52
境分署	令和7年	970	2		1	56	23	11	105	2	8	566	196
	令和6年	1,062	1			73	25	9	117	3	5	626	203
総和消防署	令和7年	1,614			1	140	34	13	186	2	11	1,119	108
	令和6年	1,648				136	28	17	214	3	9	1,122	119
合 計	令和7年	14,476	12		3	1,035	271	130	1,880	47	121	9,772	1,205
	令和6年	15,217	7		1	1,087	265	172	1,918	53	107	10,433	1,174

時間別救急出場件数

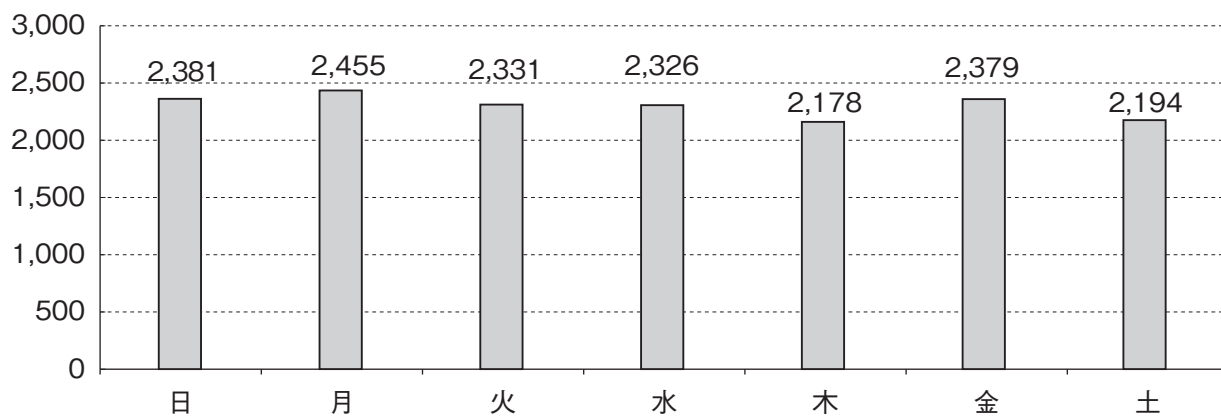
令和7年1月1日～令和7年12月31日

種 別 時 間	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
0～2	653	2			23	5		48	10	12	540	13			
2～4	598	5			18	4		44	7	12	498	10			
4～6	654	6			24			63	2	11	538	10			
6～8	1,133	3			84	8	1	158	2	18	847	12			
8～10	1,949	3			154	45	9	266		13	1,318	141			
10～12	2,102	13		1	127	62	39	263	6	23	1,272	296			
12～14	1,846	8		3	107	38	34	240	4	13	1,147	252			
14～16	1,721	12		1	130	57	26	257	2	19	1,051	166			
16～18	1,748	15		3	174	34	14	234	9	21	1,077	167			
18～20	1,555	10		1	135	14	6	213	4	23	1,077	72			
20～22	1,304	7			75	5	6	183	7	12	969	40			
22～24	981	7			38	3	1	98	16	10	780	28			
合 計	16,244	91		9	1,089	275	136	2,067	69	187	11,114	1,207			



曜日別救急出場件数

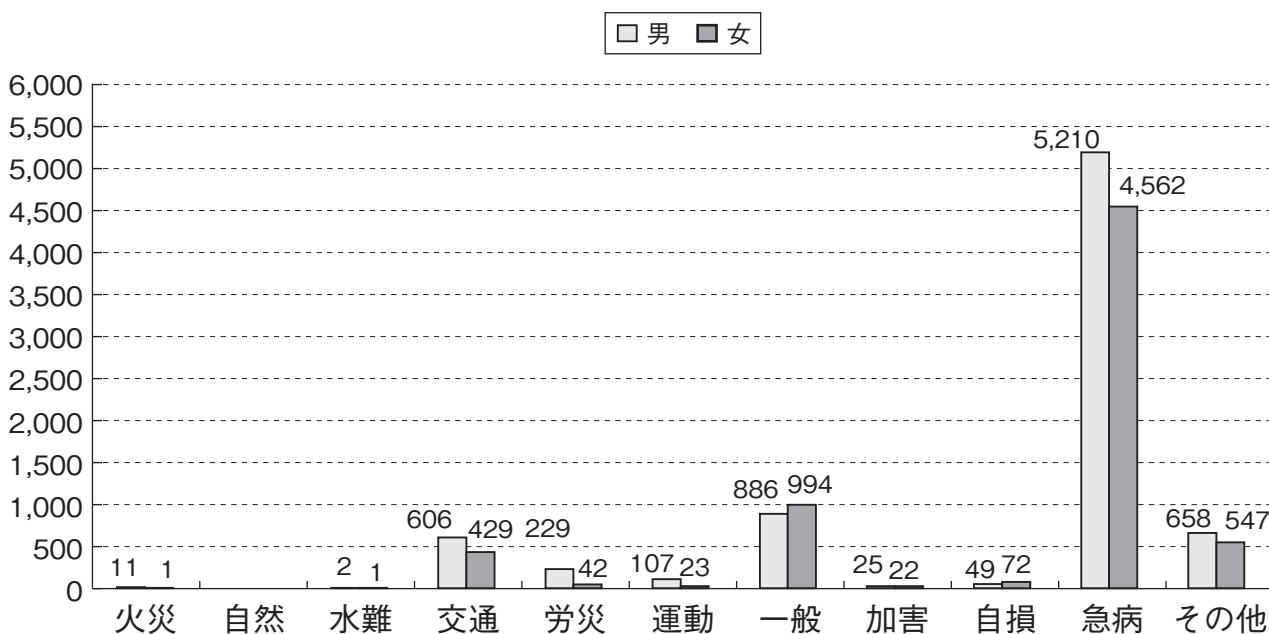
令和7年1月1日～令和7年12月31日



	日	月	火	水	木	金	土	合計
出場件数	2,381	2,455	2,331	2,326	2,178	2,379	2,194	16,244

男女別搬送人員

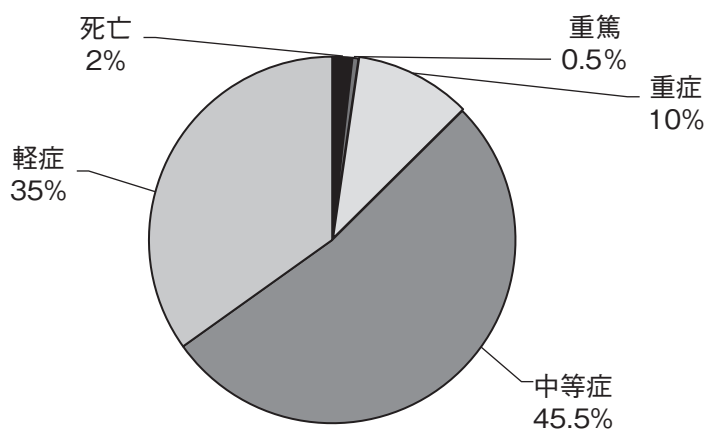
令和7年1月1日～令和7年12月31日



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
男	11		2	606	229	107	886	25	49	5,210	658	7,783
女	1		1	429	42	23	994	22	72	4,562	547	6,693
合計	12		3	1,035	271	130	1,880	47	121	9,772	1,205	14,476

程度別搬送人員

令和7年1月1日～令和7年12月31日

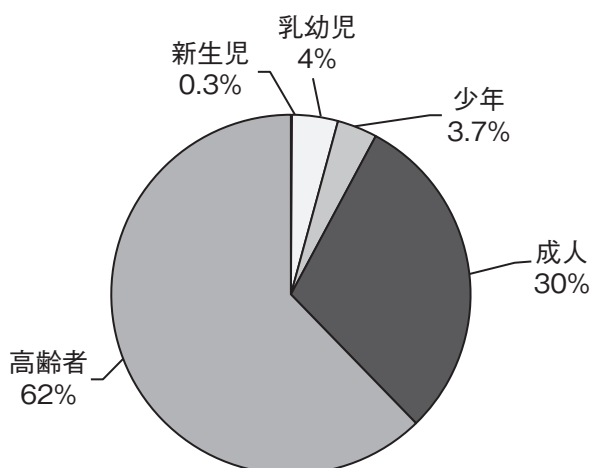


	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
死 亡			2	7	1	1	7		13	225		256
重 篤				2	1		6	1	2	58	6	76
重 症	1			60	19	9	73	1	23	988	313	1,487
中 等 症	7		1	294	130	65	1,009	15	58	5,199	832	7,610
軽 症	4			672	120	55	785	30	25	3,302	54	5,047
合 計	12	0	3	1,035	271	130	1,880	47	121	9,772	1,205	14,476

年齢区分別搬送人員

令和7年1月1日～令和7年12月31日

分 類	定 義
新 生 児	生後28日以内
乳・幼児	29日～7歳未満
少 年	7歳～18歳未満
成 人	18歳～65歳未満
高 齢 者	65歳以上



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
新生児										2	12	14
乳幼児				20			94			426	58	598
少年				123		78	53	2	7	246	13	522
成人	7		2	601	232	49	317	29	91	2,698	302	4,328
高齢者	5		1	291	39	3	1,416	16	23	6,400	820	9,014
合 計	12	0	3	1,035	271	130	1,880	47	121	9,772	1,205	14,476

現場到着所要時間状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

時 間 種 別	合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 (分)
急 病	11,114	95	861	6,407	3,603	148	9.3
交 通 事 故	1,089	10	86	560	391	42	10.3
一 般 負 傷	2,067	16	200	1,156	658	37	9.3
そ の 他	1,974	12	323	992	610	37	9.1
合 計	16,244	133	1,470	9,115	5,262	264	9.5

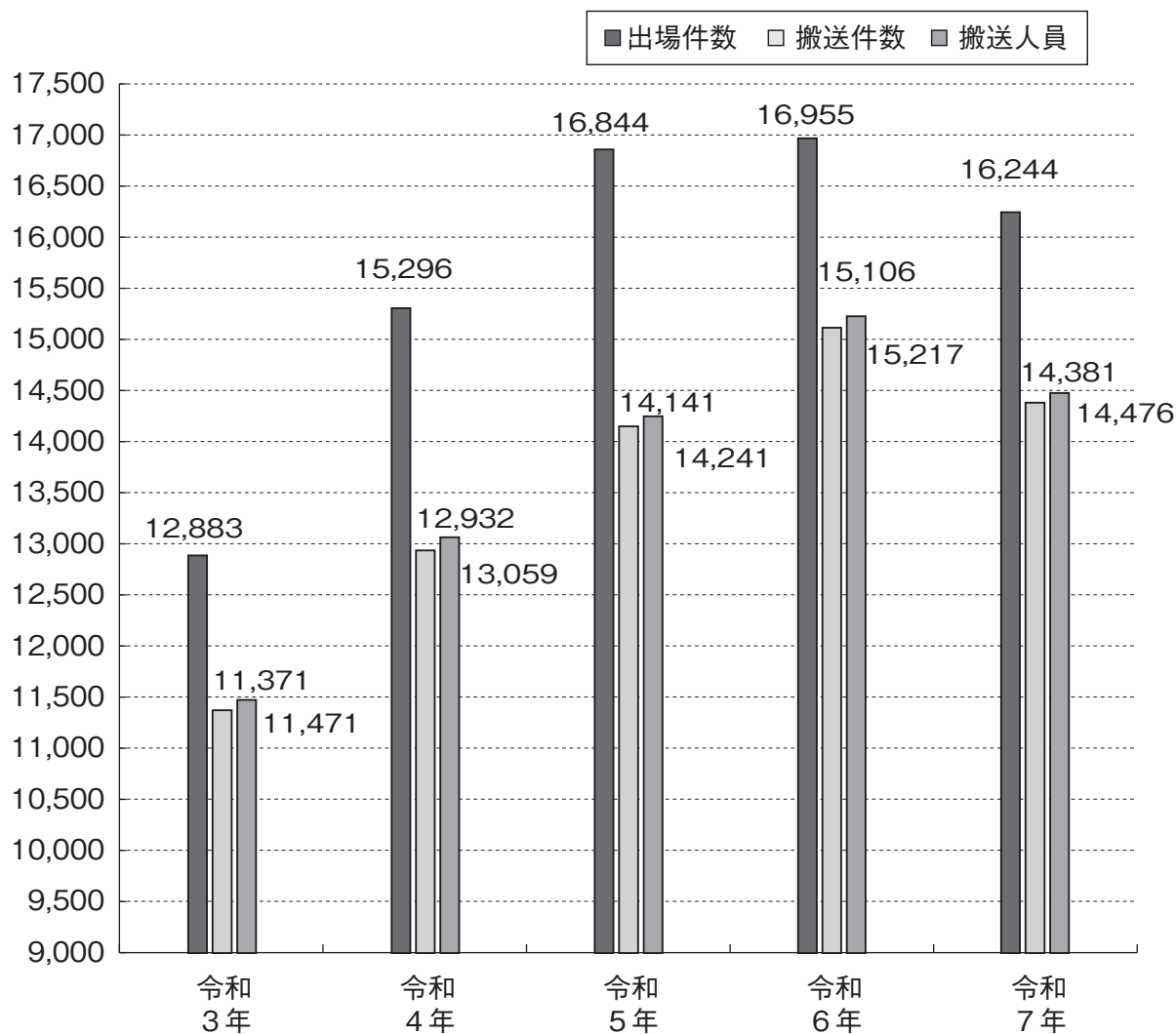
覚知～現場到着

不搬送理由別件数状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

事故種別 区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資機材 搬送	そ の 他
合 計	1,852														
辞 退 (到着前)	11				1						9	1			
辞 退 (到着後)	1,150	2		1	94	4	7	145	17	16	864				
拒 否	241	5			30	1		42	7		156				
明らかな死亡	350	3		5				2		41	299				
他車(隊)搬送	6	1			1			1			3				
傷病者なし	82	68			2			1			11				
誤 報 ・ 悪 戯	2										2				
そ の 他	10									1	8	1			

過去5年間の救急活動比較



令和7年12月31日現在

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
出場件数	12,883	15,296	16,844	16,955	16,244
搬送件数	11,371	12,932	14,141	15,106	14,381
搬送人員	11,471	13,059	14,241	15,217	14,476

救助活動状況

令和7年12月31日現在

事故種別 区分	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
出 動 件 数	221		85	13		5	94	4		20
活 動 件 数	114		39	12		3	43	1		16
救 助 人 員	124		48	12		3	43	1		17

救助活動の推移

令和7年12月31日現在

年 区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出 動 件 数	153	181	225	211	221
活 動 件 数	77	77	83	106	114
救 助 人 員	81	79	91	112	124

消防団関係



第64回鬼怒・小貝水防連合体水防訓練

期 日：令和7年6月22日（日）

場 所：小貝川ふれあい公園（下妻市）

令和8年4月1日現在

市 町 消 防 団 長 名	
古 河 市 消 防 団 長	井 上 功
下 妻 市 消 防 団 長	寺 田 光 浩
坂 東 市 消 防 団 長	中 村 正 勝
常 総 市 消 防 団 長	長 塚 光 男
八 千 代 町 消 防 団 長	生 井 英 公
五 霞 町 消 防 団 長	内 田 一 利
境 町 消 防 団 長	篠 塚 松 男

消防団の現勢

令和8年4月1日現在

市町別 区 分		合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
分 団 数		84 (1)	27	7	16	13 (1)	7	4	10
条 例 定 数		2,071	426	390	339	472	192	83	169
実 員		1,546 (70)	332 (9)	340 (10)	329 (13)	159 (13)	145 (10)	77 (7)	164 (8)
階 級 別	団 長	7	1	1	1	1	1	1	1
	副 団 長	21	6	2	4	2	2	2	3
	分 団 長	112 (1)	36	13	16	19 (1)	9	4	15
	副 分 団 長	84 (1)	27	7	16	13 (1)	7	4	10
	部 長	54 (3)		21 (1)	17 (1)		16 (1)		
	班 長	199 (7)	55 (1)	41 (1)	34 (2)	15 (3)	16	8	30
	団 員	1,069 (58)	207 (8)	255 (8)	241 (10)	109 (8)	94 (9)	58 (7)	105 (8)
車 両 別	水槽付ポンプ車	31			17	11	1		2
	普通ポンプ車	67	28	20		1	6	4	8
	小型動力ポンプ 積 載 車								
	そ の 他	12	3	1	3		2	1	2
合 計		110	31	21	20	12	9	5	12

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員勤続年数

令和8年4月1日現在

区 分 消防団別	合 計	5 年 未 満	5 年 以上 10 年 未 満	10 年 以上 15 年 未 満	15 年 以上 20 年 未 満	20 年 以上 25 年 未 満	25 年 以上 30 年 未 満	30 年 以 上
合 計	1,546 (70)	717 (22)	402 (12)	205 (11)	124 (23)	46 (2)	32	20
古 河 市 消 防 団	332 (9)	166 (2)	60 (2)	37 (2)	29 (3)	15	18	7
下 妻 市 消 防 団	340 (10)	147 (4)	97 (2)	44 (4)	29	15	2	6
坂 東 市 消 防 団	329 (13)	170 (2)	76 (3)	38 (2)	32 (6)	6	6	1
常 総 市 消 防 団 (旧 石 下 町)	159 (13)	58 (2)	53 (3)	25	14 (8)	3	2	4
八 千 代 町 消 防 団	145 (10)	58 (9)	45	28	12 (1)	1	1	
五 霞 町 消 防 団	77 (7)	17 (1)	29 (1)	21 (1)	4 (2)	5 (2)		1
境 町 消 防 団	164 (8)	101 (2)	42 (1)	12 (2)	4 (3)	1	3	1

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員年齢構成

令和8年4月1日現在

区 分 消防団別	合 計	20 歳 未 満	20 歳 以上 25 歳 未 満	25 歳 以上 30 歳 未 満	30 歳 以上 35 歳 未 満	35 歳 以上 40 歳 未 満	40 歳 以上 45 歳 未 満	45 歳 以上 50 歳 未 満	50 歳 以上 55 歳 未 満	55 歳 以上 60 歳 未 満	60 歳 以 上
合 計	1,546 (70)	2	33 (5)	90 (8)	218 (3)	409 (3)	370 (5)	217 (4)	108 (11)	48 (8)	51 (23)
古 河 市 消 防 団	332 (9)		2	12	26	85	74 (1)	59 (1)	34 (1)	25	15 (6)
下 妻 市 消 防 団	340 (10)		5	11 (1)	30 (2)	74	88 (1)	80	35 (3)	12 (2)	5 (1)
坂 東 市 消 防 団	329 (13)		3	21 (2)	47 (1)	84	87	49 (2)	20	4 (1)	14 (7)
常 総 市 消 防 団 (旧 石 下 町)	159 (13)		3 (1)	21	34	37 (2)	39	5	8 (4)	3 (2)	9 (4)
八 千 代 町 消 防 団	145 (10)	2	15 (4)	17 (5)	32	46	23 (1)	8		1	1
五 霞 町 消 防 団	77 (7)		1	6	15	16	22	7 (1)	4 (1)	1 (1)	5 (4)
境 町 消 防 団	164 (8)		4	2	34	67 (1)	37 (2)	9	7 (2)	2 (2)	2 (1)

※ () は内書き：女性消防団員

民間防火組織



おもちゃ花火教室
(学校法人 大楽寺学園 認定こども園サンキッズ)

幼年消防クラブ結成状況

令和8年4月1日現在

市 町 別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
古 河 市	ゆりかご幼稚園 幼年消防隊	145	平成 4. 2.20
	古河幼稚園 幼年消防隊	50	平成 5. 2.26
	三田学園認定こども園三田幼稚園 幼年消防隊	169	平成 2. 7. 1
	総和第一幼稚園 幼年消防隊	18	平成 3.12.12
	認定こども園なさき 幼年消防隊	62	平成 元. 5. 1
	認定こども園さんわ 幼年消防隊	131	平成 6. 1. 1
	柊幼稚園・柊保育園 幼年消防隊	145	平成 6. 1. 1
	くくや台幼稚園 幼年消防隊	67	平成 4. 2.26
下 妻 市	ちよかわ幼稚園 幼年消防クラブ	21	平成 16. 4. 8
坂 東 市	小山保育園 ひまわり幼年消防隊	99	平成 元.11.15
	認定こども園サンキッズ なかよし幼年消防隊	34	平成 4. 6. 1
	認定こども園あかつき保育園 幼年消防隊	27	平成 4. 6. 1
	認定こども園すずのき 幼年消防隊	91	平成 4. 6. 1
	若草明德保育園・幼稚園 幼年消防隊	103	昭和 59.11. 1
常 総 市 (旧石下町)	石下保育園 幼年消防クラブ	23	平成 2. 4. 1
	石下幼稚園 幼年消防クラブ	20	平成 2. 4. 1
	おひさま幼稚園 幼年消防クラブ	15	令和 3. 4. 1
	にじいろ幼稚園 幼年消防クラブ	33	令和 3. 4. 1
八 千 代 町	八千代中央幼稚園 幼年消防隊	16	昭和 59.12. 1
	さわきこども園 幼年消防隊	107	平成 11. 4. 1
五 霞 町	五霞幼稚園・保育園 幼年消防隊	192	平成 元. 5. 1
	川妻認定こども園おひさま おひさま幼年消防隊	30	平成 元.11.15
境 町	境いずみ保育園 幼年消防クラブ	56	平成 4. 7.20
	Kids'Gardenさかいすぎのこ 幼年消防クラブ	43	平成 4. 7.20
	認定こども園バンビーノせいしょう 幼年消防クラブ	24	平成 4.10. 1
計	25クラブ	1,721	

女性防火・防災クラブ結成状況

令和8年4月1日現在

市 町 別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
八千代町	さわきこども園女性消防隊	40	平成 13. 4. 1
計	1 クラブ	40	

茨城西南の消防（令和7年版）

令和8年8月 発行

発 行 茨城西南広域消防本部
〒306-0053 茨城県古河市中田1683番地 9
TEL 0280 (47) 0119

印 刷 中和印刷株式会社
〒306-0233 茨城県古河市西牛谷493
TEL 0280 (98) 2020

消 防 本 部		茨城県古河市中田1683番地9	TEL 0280 (47) 0119 FAX 0280 (47) 0075 ma i l syoubou@ibarakiseinan.or.jp
総 務 課	総務係・職員係・経理係		TEL 0280 (47) 0124 ma i l soumuka@ibarakiseinan.or.jp
企 画 課	企画広報係・施設機械係		TEL 0280 (47) 0126 ma i l kikakuka@ibarakiseinan.or.jp
消 防 救 助 課	消防救助係・情報管理係・指揮隊		TEL 0280 (47) 0135 ma i l syouboukyuujoka@ibarakiseinan.or.jp
救 急 課	救急管理係・救急指導係		TEL 0280 (47) 0125 ma i l kyuukyuka@ibarakiseinan.or.jp
予 防 課	予防係・危険物規制係・査察指導係		TEL 0280 (47) 0129 ma i l yobouka@ibarakiseinan.or.jp
古 河 消 防 署		茨城県古河市中田1683番地9	TEL 0280 (47) 0119 FAX 0280 (47) 0081 ma i l koga.fd@ibarakiseinan.or.jp
住 吉 分 署	古河市古河797番地1		TEL 0280 (31) 8626 FAX 0280 (31) 8627
三 和 分 署	古河市仁連2070番地1		TEL 0280 (76) 1901 FAX 0280 (76) 2844
駅 西 出 張 所	古河市本町1丁目10番16号		TEL 0280 (30) 1190
五 霞 分 署	五霞町大字元栗橋1887番地1		TEL 0280 (84) 0628 FAX 0280 (84) 2247
下 妻 消 防 署		茨城県下妻市本城町二丁目22番地	TEL 0296 (43) 1551 FAX 0296 (44) 6179 ma i l simotuma.fd@ibarakiseinan.or.jp
千 代 川 分 署	下妻市宗道2095番地3		TEL 0296 (43) 1642 FAX 0296 (44) 7893
上 妻 出 張 所	下妻市黒駒1049番地7		TEL 0296 (43) 5957
高 道 祖 出 張 所	下妻市高道祖4394番地1		TEL 0296 (43) 2456
石 下 分 署	常総市本石下4596番地		TEL 0297 (42) 6123 FAX 0297 (42) 6124
八 千 代 分 署	八千代町大字菅谷1177番地22		TEL 0296 (48) 1598 FAX 0296 (48) 1526
坂 東 消 防 署		茨城県坂東市岩井267番地1	TEL 0297 (35) 2129 FAX 0297 (36) 0771 ma i l bandou.fd@ibarakiseinan.or.jp
猿 島 分 署	坂東市山2793番地3		TEL 0280 (88) 0400 FAX 0280 (88) 8055
飯 島 出 張 所	坂東市幸田新田60番地6		TEL 0297 (35) 8171
七 郷 出 張 所	坂東市矢作1159番地4		TEL 0297 (38) 1661
境 分 署	境町422番地6		TEL 0280 (87) 2992 FAX 0280 (87) 8092
総 和 消 防 署		茨城県古河市下大野752番地2	TEL 0280 (92) 3948 FAX 0280 (92) 3953 ma i l souwa.fd@ibarakiseinan.or.jp
上 大 野 出 張 所	古河市上大野1933番地3		TEL 0280 (98) 2790